



困ったとき

困ったとき

故障かな?と思ったら.....I-2
こんなメッセージが表示されたら.....I-19

故障かな？と思ったら

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。
修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げのHonda販売店にご連絡ください。

共通

	症 状	考えられる原因と処置
共通項目	音が出ない。	音量が小さいまたは音の大きさが“0”になっている。 ⇒ [VOL-] / [VOL+] で調整してください。 [P] A-8
		音質・音量バランスが片方に寄っている。 ⇒ フェード・バランスを正しく調整してください。 ※2スピーカーの場合はFADEとBALANCEを“0”に合わせます。 [P] E-40
		本機の近くに携帯電話や無線機を置いている。 ⇒ 妨害を受ける可能性がありますので離してご使用ください。
	低音が聞こえにくい。*1	サブウーファースの音量バランスがずれている。 ⇒ サブウーファースの音量を調整してください。 [P] E-40
	本機に登録されていた情報が消失している。	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機の使用を誤った ● ノイズの影響を受けた ● 修理を依頼した などにより本機に保存した内容が消失する場合があります。 ⇒ 消失したデータについては補償できません。
	ディスクが出ない。	ディスクに汚れ、キズ、指紋がついている。 ⇒ ディスクが出なくなった場合は、お買い上げのHonda販売店にご相談ください。取り出したディスクの汚れ、指紋を拭きとってください。また、キズのついているディスクは使用しないでください。 ※ディスク要因で読み込みできないときなど、本機を操作してから排出されるまでに時間がかかる場合があります。
	ディスクを読み込まない。	
	タッチパネルが操作できない。	タッチパネルに保護シートなどが貼ってある。 ⇒ 保護シートなどの種類によってはタッチパネルが誤動作したり反応しない場合があります。保護シートなどを取り外してご使用ください。
	音が勝手に大きくなる、または小さくなる。	車速連動音量がLOW / MIDDLE / HIGHになっている。 ⇒ 車速連動音量をOFFに設定してください。 [P] E-41
ディスクを取り出したときディスクが熱い。	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機を長時間使用していた。 ● ディスクを長時間再生していた。 ⇒ 長時間使用すると、本機内部の温度が上がりディスク自体が熱くなる場合があります。本機のディスクの読み取り性能およびディスクへの影響はありませんので気をつけて取り出してください。	
ディスプレイが閉じない。	SDカードが完全に挿入されていない。 ⇒ カードを挿入しなおしてください。(カチッと音がするまで挿入してください)	
	地図SDカード挿入口カバーが外れている、または正しく取り付けられていない。 ⇒ 地図SDカード挿入口カバーを正しく取り付けてください。 [P] A-8	

* 1... [VRM-175VFEI] [VRM-175VFi]

	症 状	考えられる原因と処置
モ ニ タ ー	映像が出ない。	走行している。 ⇒ 走行中は映像を見ることができません(【図】A-5)。音声のみでお楽しみください。
		明るさ/コントラスト調整が暗い方いっぱいになっている。 ⇒ 明るさ/コントラストを調整してください。【図】H-34
		画面が消えている。 ⇒ 画面をタッチして、画面を表示させてください。
		HDMI* ¹ /VTRソースになっている。 ⇒ 外部機器の電源を入れる、または他のソースに切り換えてください。 (HDMI* ¹ /VTR未入力時は黒い画面になります。)
	表示が暗く見づらい。	車両側のオートライトが働いている。 ⇒ 画面の明るさはイルミに連動します。(トンネル内など画面が急に暗くなります。)オートライトが働いていないとき、またはライトをONにしていないときは、画面は明るくなります。また、車両によっては車両のイルミ減光キャンセル機能(【図】A-11)でも、画面は明るくなります。
		昼夜切換 をタッチして画面の輝度を切り換えている。 ⇒ 昼夜切換 をタッチして解除してください。【図】H-34
	画面が乱れる。	液晶画面の近くに携帯電話や無線機がある。 ⇒ 携帯電話などの妨害により画面が乱れる場合があります。液晶画面の近くにこれらを近づけないでください。
	画面が曇る。	雨の日または湿度が異常に高いとき、エアコンの冷風が直接本機に当たっている。 ⇒ まれに画面に結露による曇りが発生する場合があります。そのままご使用いただくと1時間程度で結露は取り除かれ、曇りはなくなります。
	DVDやテレビなどの映像色や色合いが悪い。	調整がずれている。 ⇒ 明るさ、コントラスト、色の濃さ、色合いを調整してください。 【図】H-34
	映像にはん点やしま模様が出る。	ネオンサイン、高圧線、アマチュア無線、他の自動車などの影響。 ⇒ 妨害電波を受けない場所に移動してください。
液晶パネルに黒点や光る点がある。	液晶パネルは99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。 ⇒ 故障ではありませんので、そのままご使用ください。	
リア席モニターにCDやiPodなど音楽関連の画面が表示されない。	音楽関連の画面は表示されません。 ⇒ 故障ではありません。リア席モニターに表示されるのは映像関連(DVDやTV、iPodビデオなど)となります。	

故障かな？と思ったら

ナビゲーション

	症 状	考えられる原因と処置
地図画面	平面地図画面と3D表示で地名表示が異なる。	画面が煩雑(複雑)にならないよう、文字情報の間引き処理を行っています。また道路や地名などを複数表示することもあります。 ⇒ 故障ではありません。
	現在地が正しく表示されない。	走行条件やGPS衛星の状態により、表示誤差が生じた。 ⇒ GPS衛星電波を受信してください。[P J-3]
	自転車を移動させても地図がスクロールしない。	現在地の地図画面になっていない。 ⇒ [現在地]を押してください。
	自転車マークが表示されない。	
	走行すると道路が消える。	走行中は細街路を表示しません。 ⇒ 故障ではありません。
	地図画面上のGPS受信表示がいつまでも灰色のまま。	GPSアンテナ上に物が置いてあるため、GPS衛星からの電波が受信できない。 ⇒ アンテナ取付位置上部に物を置いたり、GPSアンテナにペンキやワックスなどを塗ったりしないでください。また、積もった雪は、取り除いてください。 GPS衛星の受信感度が悪い。 ⇒ GPS衛星からの電波が安定するまでお待ちください。
自転車位置精度が悪い。	タイヤチェーンの装着、本システムの他車への載せ替えなどにより、車速パルスからの車速推定にずれ(進みや遅れ)が発生した。 ⇒ しばらく(およそ30 km/h以上の速度で30分程度)走行すると自動的に調整されます。 GPS内蔵レーダー探知機を設置している。 ⇒ 本機やGPSアンテナから離れた位置にGPS内蔵レーダー探知機を設置するか、使用しないでください。	
	症 状	考えられる原因と処置
ルート案内	音声案内しない。	探索されたルートを外れている。 ⇒ 探索されたルートに戻るか、再度ルート探索を行ってください。 ルート案内が停止になっている。 ⇒ ルート案内を開始してください。[P D-5]
		消音 をタッチして音声を出なくしている。 ⇒ 消音 をタッチして解除してください。[P D-10]
	実際の道路と案内が異なる。	音声案内の内容は右左折する方向、他の道路との接続形態などにより異なった内容になる場合があります。 ⇒ 実際の交通ルールに従って走行してください。

	症 状	考えられる原因と処置
ル ー ト 探 索	再探索時、経由地を探索しない。	すでに経由地を通過した、または通過したと判断した。 ⇒ 通過した経由地を再度経由したい場合は、再度ルート設定を行ってください。
	ルート情報が表示されない。	ルート探索を行っていない。 ⇒ 目的地を設定し、ルート探索を行ってください。
		ルート案内が停止になっている。 ⇒ ルート案内を開始してください。[P] D-5
	ルート探索後、有料道路出入口付近を通っても、案内記号が表示されない。	自車マークが探索されたルートを走行していない。(案内記号は、探索されたルート内容に関係があるマークのみを表示) ⇒ 探索されたルート上を走行してください。
	自動再探索ができない。	道幅が3 m以下の細街路を走行している。または自動ルートがない。 ⇒ 探索対象道路を走行してください。または手動で再度探索をやりなおしてください。ただし、このときは全ルート探索を行います。
	経由地が設定できない。	すでに経由地を5カ所設定している。 ⇒ 経由地は6つ以上設定することはできません。数回に分けて探索を行ってください。
	探索されたルートが表示されない。	目的地の近くに道路がない。 ⇒ 目的地を近くの道路まで位置修正してください。特に、上り下りで道路が別々に表示されているような場所では進行方向に注意の上、道路上に目的地や経由地を設定してください。
		出発地と目的地が近い。 ⇒ 故障ではありません。
	遠回りな自動ルートを探索する。	探索では、広い道路を優先して使用する場合があるため、遠回りなルートになることがあります。 ⇒ 故障ではありません。
		出発地、目的地付近の道路に規制がある(一方通行など)ときに遠回りのルートを出すことがあります。 ⇒ 出発地や目的地を少しずらして設定してください。 または、通りたいルートに経由地を設定してください。
細街路を探索に使用するエリアでは、現在地および目的地(経由地)付近では左折を優先しているため、遠回りになることがあります。 ⇒ 故障ではありません。		
車の方向(矢印の向き)が目的地方向と逆のときは進行方向にそってルートを作成するため、遠回りのルートを作成することがあります。 ⇒ 故障ではありません。		
ランドマークの表示が実際と異なる。	地形データの不備や誤りにより起こることがあります。 ⇒ 地図ソフトが古い場合がありますので、お買い上げのHonda販売店にご相談ください。	
出発地、経由地、目的地から離れたポイントにルートが引かれる。	地図上の出発地、経由地、目的地付近に経路探索用のデータが入っていないため、ルート案内の開始、経由、終了点が離れてしまう。 ⇒ 近くの道路上に目的地を設定してください。ただし、近くの道路が細街路の場合、少し離れた一般道路からルートが引かれる場合があります。	

故障かな？と思ったら

	症 状	考えられる原因と処置
ルート探索	意図したルートとは違うルートが引かれる。	<ul style="list-style-type: none"> ● 目的地の近くに探索可能な道路がない。 ● 目的地を建物の中心に設定している。 ⇨ 目的地と逆の車線に設定されたりして、正しいルートが作れないことがありますので、目的地は最詳細地図で車線などを確認して設定してください。
		中央分離帯のある道路の反対側に目的地・経由地を設定している。 ⇨ 一方通行を考慮してルート探索するので遠回りなルートを引く場合があります。最詳細地図で車線などを確認して設定してください。

	症 状	考えられる原因と処置
VICS	VICS情報が表示されない。	VICS情報を受信していない。 ⇨ 情報を受信していないときは、表示できません。

	症 状	考えられる原因と処置
後席会話サポート機能	ウィンカースイッチ等の操作音がリアスピーカーから出力される。	後席会話サポート機能により、操作音がリアスピーカーから出力されている。 ⇨ 後席会話の音量を下げる、または後席会話サポート機能を停止してください。[音] H-30
	オーディオの音量が小さい。	後席会話サポート機能により、オーディオ音量がしぼられている。 ⇨ 後席会話サポート機能を停止してください。[音] H-30

オーディオ

	症 状	考えられる原因と処置
CD	CDソースに切り換わらない。	ディスクが挿入されていない。 ⇨ ディスクを挿入してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 再生しなかったり、大きな雑音が出たり、再生が途中で止まる。 ● 音が飛んだり音質が悪い。 	ディスクに問題がある。 ⇨ 他のディスクを聞いてみてください。よくなればディスクの不良の可能性ががあります。
		ディスクに汚れ、キズ、指紋がある。 ⇨ ディスクのクリーニング(やわらかい布などでディスクの汚れを拭きとるなど)を試みてください。また、キズのあるディスクは使用しないでください。[音] J-25
		ディスクにラベルが貼ってある。 ⇨ ラベルがはがれているとこすれたり、ラベルがはがれ製品内部につまってしまうおそれがあります。ラベルがはがれてないか確認してください。はがれているディスクは挿入しないでください。
		CD-Rの場合は書き込みソフト／ハードの組み合わせや書き込み速度に左右されます。書き込みの深さ、幅(面積)などの規格が合わないとか音切れや音飛びをしたり、再生できない場合があります。 ⇨ 書き込み速度を遅くすると、安定して書き込めますので一番遅い速度での書き込みをお試しください。

症 状	考えられる原因と処置
ディスクが入らない。	結露している。 ⇒ 本機をしばらく放置してから使ってください。
	すでにディスクが入っていて2枚目を入れようとしている。 ⇒ 入っているディスクを取り出してから、次のディスクを挿入してください。
CD-RやCD-RWを再生できない。	ディスクがファイナライズされていない。 ⇒ ディスクをファイナライズしてください。
ディスクを取り出したときディスクが熱い。	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機を長時間使用していた。 ● ディスクを長時間再生していた。 ⇒ 長時間使用すると本機内部の温度が上がり、ディスクを取り出すとディスク自体が熱くなっていることがあります。本機のディスク読み取り性能およびディスクへの影響はございませんので気をつけて取り出してください。
MP3 / WMA ファイルを再生できない。	CD-DAデータとMP3 / WMAファイルが混在しているディスクを再生しようとした。 ⇒ CD-DAデータとMP3 / WMAファイルが混在している場合、MP3 / WMAファイルは再生できません。
	MP3ファイルに「.mp3」、WMAファイルに「.wma」の拡張子が付いていない。 ⇒ MP3ファイルに拡張子「.mp3」、WMAファイルに拡張子「.wma」の付いたディスクに交換してください。
	ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されていない。 ⇒ ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されたディスクに交換してください。
	対応していないビットレートで記録されている。 ⇒ 対応しているビットレートで記録されたMP3 / WMAファイルにしてください。【P J-34
再生が始まるまでに時間がかかる。または止まる。	MP3 / WMAディスクを再生する場合ディスクに記録されているフォルダ、ファイル階層が多い。 ⇒ ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。MP3 / WMA以外のデータや必要ないフォルダは書き込まないようにしてください。
再生中に大きな雑音が出たり、音が出なかったり、すぐ次の曲に移ったりする。	ファイルの形式と拡張子があっていない。 ⇒ ディスクを交換してください。(MP3形式でないファイルに「.mp3」、WMA形式でないファイルに「.wma」の拡張子を付けたCD-R、CD-RWを再生しないでください。)
聞きたいMP3 / WMAファイルが見つからない。	MP3ファイルに「.mp3」、WMAファイルに「.wma」の拡張子が付いていない。 ⇒ MP3ファイルに拡張子「.mp3」、WMAファイルに拡張子「.wma」の付いたディスクに交換してください。
フォルダ名やファイル名が正しく表示されない。	ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されていない。 ⇒ ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されたディスクに交換してください。

故障かな？と思ったら

	症 状	考えられる原因と処置
CD	ファイル再生が記録した順と異なる。	MP3/WMAファイルの再生順序は、CD-R/CD-RW書き込み時にライティングソフトがフォルダ位置、ファイル位置を並べ替える可能性があります。 ⇒ライティングソフトウェアによっては、フォルダ名、ファイル名のはじめに数字(01、02など)を付けることにより、再生順を指定できる場合があります。ライティングソフトウェアの説明書でご確認ください。
	CDのタイトル情報が異なって表示される。	Gracenoteデータベースは全てのタイトル情報の取得、正確性を保証するものではありません。(同じ条件のCDが存在する場合、誤って表示されることがあります。) ⇒オンライン検索をしてタイトル情報を更新してください。[E-6]

	症 状	考えられる原因と処置
ラジオ	自動選局ができない。	強い電波の放送局が無い。 ⇒手動で選局してください。[E-20]
	放送局リスト選局でリストが自動で表示されない。	トンネルの中など放送局の電波が弱い。 ⇒場所を移動し、手動でリスト更新してください。[E-21]
	“ジージー、ザーザー”という雑音が多い。	放送局の電波が弱い。 ⇒他のチャンネルを選局してみてください。[E-20]
	●ラジオが受信できない。 ●ラジオの入りが悪い。	周りに障害物があるなど、受信状態が良くない。 ⇒受信状態が良くなると、雑音が少なくなります。 エアコンやワイパー動作に連動したノイズが発生している。 ⇒車両側の電装品が動くとノイズが入る場合があります。電装品の動作を止めると良くなる場合があります。 本機の近くに携帯電話や無線機を置いている。 ⇒妨害を受ける可能性がありますので離してご使用ください。 周波数再編が実施された。(これまで受信できた放送局が受信できなくなった) ⇒新しい周波数をプリセットのリストに登録してください。[E-21]

	症 状	考えられる原因と処置
iPod	音声が流れない。	iPod/iPhoneをBLUETOOTH Audioに登録している。 ⇒iPod/iPhoneをBLUETOOTH Audioに登録している場合、音声をBLUETOOTHで再生することがあります。iPod/iPhone本体でBLUETOOTHを切断するか、音声出力を切り換えてください。
	正常に動作しない。	接続不良。 ⇒USB接続ジャックに、iPod(と別売のiPod接続コード)を確実に接続してください。[E-25] iPodが正常に動作しない場合はiPodをリセットしてください。
		再生可能なデータがない。 ⇒再生可能なデータをiPod本体に転送してください。
	iPodのソフトウェアバージョンが古い。 ⇒iPodのソフトウェアを本機で対応しているバージョンにバージョンアップしてください。	

	症 状	考えられる原因と処置
iPod	正常に動作しない。	iPodが正常に動作していない。 ⇒ iPodを確認してください。iPodをリセットすると改善する場合があります。
	iPodを接続しているのに画面にiPodの接続をうながすメッセージが表示される。	iPod認証中に車のエンジンスイッチを変更した。 ⇒ オーディオを終了し、iPodを接続しなおして再度電源を入れてください。
	ビデオ再生しない。(映像がでない。)	ケーブルを正しく接続していない。またはiPod本体に付属のケーブルを使用している。 ⇒ 音声・映像を再生させる(出力させる)には、別売のiPod接続コードに別売のUSB接続ジャックとVTRコードを全て接続する必要があります。 ☞ E-25
	選択できないビデオがある。	アーティスト名、アルバム名などのタイトルを登録していない。 ⇒ 本機でビデオを再生させるにはタイトルを登録してください。
	ビデオが途中から再生する。	各動画コンテンツごとにリジューム情報をiPod本体がおぼえています。 ⇒ リジューム情報をおぼえないようにするには、iPodに付属のiTunesで再生位置を記録のチェックをOFFにしてください。
	ビデオ再生ができない。	iPodがビデオ再生に対応していない。 ⇒ Lightningケーブルで接続するiPod/iPhoneでは、ビデオ再生できません。 iPodのソフトウェアバージョンが古い。 ⇒ iPodのソフトウェアを本機で対応しているバージョンにしてください。 別売のiPod接続コードで接続されていない。 ⇒ ビデオ再生するには、別売のiPod接続コードで接続してください。
再生中のタイトルが正しく検索されない。	タイトル情報が入っていない曲を検索している。 ⇒ タイトル情報が入っていない曲はiPod/iPhoneの機種、バージョンによっては検索ができない場合があります。	

	症 状	考えられる原因と処置
Music Rack	CDを再生しても、自動で録音されない。	録音設定が 手動録音 に設定されている。 ⇒ 録音設定を 自動録音 に設定してください。☞ F-4 MP3/WMAを再生している。 ⇒ MP3/WMAは録音できません。 音楽CDが挿入されているかご確認ください。
	録音できない。	SDカードの容量が不足している。 ⇒ 使用状況を確認してください。☞ F-12 録音済みの曲(アルバムやトラック)を削除すると新たに録音できます。 ☞ F-5 SDカードがロックされている。 ⇒ SDカードのロックを外してください。 SDカードが壊れている。 ⇒ 別のSDカードに交換して使用してください。

故障かな？と思ったら

	症 状	考えられる原因と処置
Music Rack	録音したはずの曲 (アルバム) が再生されない。	再生選択画面で再生させない設定にしている。(✓印を消している。) ⇒ ✓印を付けてください。【P F-12】 SDソースを選んでいる。 ⇒ 本機で録音した曲を再生する際は、Music Rackソースを選んでください。
	録音したはずの曲 (アルバム) が再生されない。または止まる。	録音曲数が多い。 ⇒ 曲数が多くなるとデータのチェック時間も長くなります。しばらくお待ちください。
	〔現在地〕を押しても現在地が表示されない。	Gracenote データベース更新中または音楽データ初期化中である。 ⇒ 更新後または初期化後に押してください。
	ジャケット写真を登録できない。	登録する画像が対応していないファイル形式で記録されている。 ⇒ 対応しているファイル形式で記録されたJPEG ファイルを使用してください。
	ジャケット写真が小さく表示される。	登録に使用する画像の解像度が小さいと、ジャケット写真表示領域より小さく表示される場合があります。 ⇒ 176×176ピクセル以上、1024×1024ピクセル以下の画像サイズを推奨します。

	症 状	考えられる原因と処置
SD / WALKMAN® / USB	SDカードを初期化できない。	誤消去防止スイッチを「LOCK」方向にしている。 ⇒ SDカードに誤消去防止スイッチが付いている場合、「LOCK」にしていると初期化できません。「LOCK」を解除してください。
	再生画面を表示しない。	SDカード未挿入またはWALKMAN® / USBメモリー未接続である。 ⇒ SDカードを挿入またはWALKMAN® / USBメモリーを接続してください。
	再生が始まらない。	SDカードを本機で初期化(フォーマット)していない。 ⇒ SDカードを本機で初期化(フォーマット)してからファイルを入れて再生させてください。【P H-36】
		本機で再生できないSDカード/WALKMAN® / USBメモリーを挿入/接続している。 ⇒ 再生可能なSDカード/WALKMAN® / USBメモリーを挿入/接続してください。 ⇒ 対応しているファイル形式で記録されたファイルにしてください。【P J-34、J-36、J-37】
		動作モードが間違っている。 ⇒ 再生したい動作モードを選んでください。【P E-33、E-36、E-37】
		結露している。 ⇒ SDカードを取り出してエンジンを切った状態でしばらく放置してから使用してください。
		Apple CarPlay対応のiPhoneがUSB接続されている。 ⇒ Apple CarPlay対応のiPhoneを外してください。
再生が始まるまでに時間がかかる。	SDカードまたはUSBメモリーに記録されているフォルダ、ファイル階層が多い。 ⇒ ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。対応していないデータや必要ないフォルダは書き込まないようにしてください。	






症 状	考えられる原因と処置
再生中に大きな雑音が出たり、音が出なかったり、すぐ次の曲に移ったりする。	ファイルの形式と拡張子があていない。 ⇒ 拡張子を確認してください。【P】 J-34、J-37
ファイルを認識しない。	フォルダ名、ファイル名が長すぎる。 ⇒ フォルダ名+ファイル名の合計文字数が半角250文字、全角125文字を超える場合、認識できません。フォルダ名、ファイル名を短くしてください。
ファイル再生が記録した順と異なる。	SDカード/USBメモリー書き込み時(コピー時)にパソコンがフォルダ位置、ファイル位置を並べ替える可能性がある。 ⇒ SDカード/USBメモリーへ書き込む際、パソコン上で期待する順番に並んでいるのを確認し、フォルダごとまとめて書き込む(コピーすること)で並び順を正しく表示できる場合があります。
MP3/WMA/AAC ファイルを再生できない。	対応していないファイル形式で記録されている。 ⇒ 対応しているファイル形式で記録されたMP3/WMA/AACファイルにしてください。【P】 J-34
	音楽ファイル を選んでいない。 ⇒ モード切換 で 音楽ファイル に切り換えてください。【P】 E-33
	<ul style="list-style-type: none"> ● 著作権保護された音楽データで記録されている。 ● SD-Audioで録音された音楽を再生しようとした。 ⇒ 著作権保護された音楽ファイル(SD-Audio規格など)は再生できません。対応しているファイル形式で記録されたMP3/WMA/AACファイルを再生してください。
	本機に対応していない文字コードでフォルダ名/ファイル名が付けられている。 ⇒ 本機に対応した文字コードでフォルダ名/ファイル名を付けてください。【P】 J-34
JPEG ファイルを再生 できない。	対応していないファイル形式で記録されている。 ⇒ 対応しているファイル形式で記録されたJPEGファイルにしてください。【P】 J-36
	画像ファイル を選んでいない。 ⇒ モード切換 で 画像ファイル に切り換えてください。【P】 E-36
AAC ファイルを再生できない。	AACファイルに画像データ(iTunesのネットワークを除く)、映像データが混在しているSDカード/WALKMAN®/USBメモリーを再生しようとした。 ⇒ AACファイルに画像データ(iTunesのネットワークを除く)、映像データ、その他音楽データでないものが含まれる場合AACファイルは再生できません。
MP3/WMA/AAC 再生時にエラーメッセージが表示される。	Macで作成したファイルをSDカード/USBメモリーで再生している。 ⇒ Macでファイルを作成すると、作成したファイルと一緒に隠しファイルが作成されます。そのファイルと一緒にフォルダの中にコピーしていると、再生時にエラーが発生します。使用するSDカード/USBメモリーから隠しファイルを削除してください。

故障かな？と思ったら

	症 状	考えられる原因と処置
SD / WALKMAN® / USB	WALKMAN®でMP3 / WMA / AACファイルが再生できない。	ドラッグ&ドロップ転送またはMedia Goで転送を行っている。ドラッグ&ドロップ転送した曲は、全曲 / アルバム / アーティスト / ジャンル / グループ / プレイリストの絞込み選曲を行えません。 ⇒ ドラッグ&ドロップ転送またはMedia Goで転送した曲は、選曲モードのフォルダから選曲することで再生することができます。 ⇒ x-アプリまたはSonicStageを使用することで、MP3 / WMA / AACをATRAC AD規格で転送することができます。x-アプリまたはSonicStageのアプリケーションを使用して転送した曲は、全曲 / アルバム / アーティスト / ジャンル / グループ / プレイリストの絞込み選曲を行います。
	WALKMAN® / USBメモリーを認識していない。	対応していないWALKMAN® / USBメモリーの可能性があります。 ⇒ 別のUSBメモリーで試してください。 ⇒ 本機に対応しているWALKMAN®が確認してください。 [P. J-29]
		WALKMAN® / USBメモリーが正しく接続されていない。 ⇒ 正しく接続されているか確認してください。 [P. E-33]
		USB接続ジャックが正しく接続されていない。 ⇒ Honda販売店にお問い合わせください。
	ジャケット写真が表示できない。	MP3 / WMA / AACファイルにジャケット写真が登録されていない。 ⇒ iTunes、Windows Media Playerなどのアプリケーションを使用して、パソコンでジャケット写真を登録してください。
		登録されている画像が対応していないファイル形式で記録されている。 ⇒ 対応しているファイル形式で記録されたJPEGファイルを使用してください。
登録されているジャケット写真の画像サイズが大きい。 ⇒ MP3 / WMA / AACファイルに登録されているジャケット写真の画像サイズが大きいと表示できない場合があります。 小さい画像サイズのジャケット写真を登録してください。		
1つの音楽ファイルに複数のジャケット写真が登録されている。 ⇒ 1つの音楽ファイルには、1つの画像のみ登録してください。		
音楽ファイル再生中に音飛びが発生する。	登録されているジャケット写真の画像サイズが大きい。 ⇒ MP3 / WMA / AACファイルに登録されているジャケット写真の画像サイズが大きいと音飛びする場合があります。 小さい画像サイズのジャケット写真を登録してください。	
ジャケット写真が小さく表示される。	登録されている画像の解像度が小さいと、ジャケット写真表示領域より小さく表示される場合があります。 ⇒ 176×176ピクセル以上、1024×1024ピクセル以下の画像サイズを推奨します。	

	症 状	考えられる原因と処置
HDMI *	音声が流れない。	HDMI接続する機器をBLUETOOTH Audioに登録している。 ⇒ HDMI接続する機器をBLUETOOTH Audioに登録している場合、音声をBLUETOOTHで再生することがあります。接続機器側でBLUETOOTHを切断するか、音声出力を切り換えてください。

* 1… [VXM-175VFNi] [VXM-175VFEI] [VRM-175VFEI] のみ

	症 状	考えられる原因と処置
DVD	字幕が出ない。	再生しているDVDビデオに字幕が収録されていない。 ⇒ 字幕を表示することはできません。字幕が収録されているか確認してください。 字幕がOFFになっている。 ⇒ 設定を変えてください。【  E-9
	音が出ない。	一時停止、スロー戻し/スロー送り中である。 ⇒ 通常再生にしてください。
	再生を始めない。	ディスクが入っていない、または、裏向きにセットされている。 ⇒ 記録面を下にして、正しくセットしてください。 ディスクに汚れ、キズ、指紋がある。 ⇒ ディスクの汚れ、指紋を拭きとってください。また、キズのついているディスクは使用しないでください。【  J-25 ディスクにラベルが貼ってある。 ⇒ ラベルがはがれているとこすれたり、ラベルがはがれ製品内部につまって故障の原因になりますので使用しないでください。 結露している。 ⇒ ディスクを取り出して、本機をしばらく放置してから使ってください。 本機で再生できないディスクを入れている。 ⇒ 本機で再生できるディスクを入れてください。【  J-24 本機で再生できないリージョン番号のDVDビデオを入れている。 ⇒ 本機のリージョン番号は「2」です。リージョン番号が「2」（2を含むもの）または「ALL」のDVDビデオを再生してください。 視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止している。 ⇒ DVD設定の視聴制限レベルを確認してください。【  E-12
	“⊙”（禁止マーク）を表示するだけで、操作ができない。	● 再生しているディスクがその操作を禁止している。 ● ディスクの構造上対応できない操作をしている。 ⇒ 再生しているディスクまたは場面では、その操作をすることはできません。再生しているディスクを確認してください。（ディスクに付属されている説明書もあわせてご覧ください。）
	音声や映像が乱れる。	ディスクに汚れ、キズがある。 ⇒ ディスクの汚れを拭きとってください。また、キズのついているディスクは使用しないでください。【  J-25 振動の生じるところで使用している。 ⇒ 本機に振動が加わると、音飛びをしたり、映像が乱れることがあります。振動が止まると、通常の動作に戻ります。
	音声言語／字幕言語が切り換わらない。	再生しているDVDビデオに、1つの言語しか収録されていない。 ⇒ 故障ではありません。複数の言語が収録されていないディスクの場合は、言語を切り換えることはできません。 再生しているDVDビデオが、言語の切り換えを禁止している。 ⇒ 故障ではありません。言語を切り換えることはできません。

故障かな？と思ったら

	症 状	考えられる原因と処置
DVD	字幕が消せない。	再生しているDVDビデオが、字幕を消すことを禁止している。 ⇒ 故障ではありません。字幕を消すことはできません。
	アングルを切り換える ことができない。	再生しているDVDビデオに、1つのアングルしか収録されていない、または、一部の場面にのみ、複数のアングルが収録されている。 ⇒ 複数のアングルが収録されていないディスク/場面では、アングルを切り換えることはできません。アングルが収録されている所で切り換えてください。
		再生しているDVDビデオが、アングルの切り換えを禁止している。 ⇒ 故障ではありません。アングルを切り換えることはできません。
	タイトルを選んで決定 (実行)しても、再生が始まらない。	視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止している。 ⇒ DVD設定の視聴制限レベルを確認してください。[E-12]
	視聴制限をしているのに、再生が制限されない。	再生しているDVDビデオに、視聴制限が収録されていない。 ⇒ 故障ではありません。視聴制限をすることはできません。
	視聴制限を解除できない。	パスワードが間違っている。 ⇒ 正しいパスワードを入力してください。
		パスワードを忘れてしまった。 ⇒ 「0000」と入力してください。
DVDメニューが外国語で表示される。	“メニュー言語”が、外国語に設定されている。または外国語のみで収録されている。 ⇒ “メニュー言語”を日本語に設定すると、ディスクに日本語が収録されていれば、DVDメニューが日本語で表示されます。メニュー言語を確認してください。[E-10]	
VRディスクを再生できない。	ファイナライズしていない。 ⇒ ディスクのファイナライズ処理をしてください。	

	症 状	考えられる原因と処置
TV	文字スーパーが出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 文字スーパーのある番組を選局していない。 ● 文字スーパー表示設定で「表示しない」にしている。 ● 受信モードがワンセグである。 ⇒ 文字スーパー表示設定で言語を選んでください。[E-16] また、ワンセグの場合文字スーパーは表示されません。
	字幕が出ない。	字幕のある番組を選局していない。 ⇒ 字幕のある番組を選局してください。
		字幕表示の設定がされていない。 ⇒ 字幕表示を設定してください。[E-16]
受信できない。	受信できる放送局がない。 ⇒ 再スキャンを行ってください。[E-14、E-18]	



	症 状	考えられる原因と処置
TV	映像が止まったりモザイクがかかる。	電波が弱い場所で受信している。 ⇒ 自動切換 に設定しておくとう受信状態が悪くなった場合でも自動的にワンセグへ切り換わるため映像が止まりにくくなります。 自動切換 に設定してください。[P E-16] ※ 自動切換 または ワンセグ に設定しても放送局によってはワンセグ放送を行っていない場合があります。 その場合 12セグのみとなるため受信エリアは狭くなり映像がうつらない場合があります。
	データ放送や番組表が表示されるまでに時間がかかる。	データ取得中のためです。 ⇒ 多少時間がかかることがあります。 しばらくお待ちください。
	本機に設定した内容、プリセット登録などが消失している。	<ul style="list-style-type: none"> ● 初期化を行った ● 本機の使用を誤った ● ノイズの影響を受けた ● 修理を依頼した などにより本機に設定した内容が消失する場合があります。 ⇒ 消失したデータについては補償できません。

	症 状	考えられる原因と処置
BLUETOOTH Audio	BLUETOOTH Audio 対応機器を登録できない。	Apple CarPlay 対応の iPhone が USB 接続されている。 ⇒ Apple CarPlay 対応の iPhone を外してください。
	BLUETOOTH Audio 対応機器が接続できない。	本機との接続情報が消えてしまう。 ⇒ 再度登録してください。 <ul style="list-style-type: none"> ● BLUETOOTH Audio 対応機器の設定が、BLUETOOTH 接続待ちの状態になっていない。 ● 本機から接続を受けつけない。 ● 特定の状態(例: 携帯電話でのミュージックプレイヤーの起動中)でしか接続できない。 ⇒ BLUETOOTH Audio 対応機器の説明書をご確認ください。
		Apple CarPlay 対応の iPhone が USB 接続されている。 ⇒ Apple CarPlay 対応の iPhone を外してください。
	音楽が流れない。	BLUETOOTH Audio の音声転送プロファイルである、A2DP が接続されていない。 ⇒ BLUETOOTH Audio 対応機器が A2DP に対応しているかを確認してください。対応しているにもかかわらず音楽が流れない場合は、一度登録を削除し([P E-29)、再度登録([P E-28)してください。 ⇒ BLUETOOTH Audio 対応機器の仕様によっては、A2DP に対応していても音楽が流れない場合があります。
	BLUETOOTH Audio 対応機器の操作を本機からできない。	BLUETOOTH のリモコン操作プロファイルである、AVRCP が接続されていない。 ⇒ BLUETOOTH Audio 対応機器が AVRCP に対応しているかを確認してください。対応しているにもかかわらずリモコン操作ができない場合は、一度登録を削除し([P E-29)、再度登録([P E-28)してください。 ⇒ BLUETOOTH Audio 対応機器の仕様によっては、AVRCP に対応していてもリモコン操作ができない場合があります。





故障かな？と思ったら

	症 状	考えられる原因と処置
BLUETOOTH Audio	<ul style="list-style-type: none"> ●音が飛ぶ。 ●操作がおくれる。 ●再生時間表示などの画面表示が一時的に止まる。 	BLUETOOTH Audio対応機器が本機から離れすぎている。 ⇨ BLUETOOTH Audio対応機器を本機に近づけてください。 ハンズフリー、データ通信などを行っている。 ⇨ 故障ではありません。 通信量が増加するため一時的に症状が発生することがあります。
	リストが操作できない。	接続機器がリスト表示機能に対応していない。 ⇨ AVRCP ver.1.4 に対応した機器を使用してください。 ⇨ BLUETOOTH Audio対応機器によってはAVRCP ver.1.4に対応していても、リスト表示ができない場合があります。

	症 状	考えられる原因と処置
ハンズフリー	ビルの谷間などで音声がかたくなる。	電波がビルなどにより乱反射したり電波がさえぎられたりしている。 ⇨ 妨害電波を受けない場所に移動してください。
	鉄道の高架下や高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで雑音が入る。	それぞれが出す雑音電波が電波に混入した。 ⇨ 妨害電波を受けない場所に移動してください。
	オーディオの音声がブーンというノイズが入る。	携帯電話からの電波が混入した。 ⇨ 妨害電波を受けない場所に移動してください。
	発信できない。	電波が届きにくい場所にいる。 ⇨ 携帯電話の電波状況がよい場所に移動してください。
	音が出ない。 ●相手の声が聞こえない。 ●着信音が聞こえない。	音量が最小になっている。 ⇨ 着信音量、受話音量を調整してください。【 P G-14 携帯電話が本機より離れすぎている。 ⇨ 携帯電話を本機に近づけてください。 ⇨ 携帯電話の電波状態を確認してください。
	相手に声が伝わらない。	送話音量を下げているまたは音声を消している。(ミュート中) ⇨ 送話音量を上げるか(【 P G-14)、ミュートを解除(【 P G-9)してください。 携帯電話(相手側を含む)によっては、ノイズキャンセルを ON にすると自分の声が途切れて相手にうまく伝わらない場合がある。 ⇨ ノイズキャンセルを OFF にしてください。聞き取りやすくなる場合があります。【 P G-14
	通話後、オーディオの音が聞こえない。	音量を下げているまたは音を消している。 ⇨ 音量を上げてください。【 P A-8
	携帯電話を登録できない。	Apple CarPlay対応のiPhoneがUSB接続されている。 ⇨ Apple CarPlay対応のiPhoneを外してください。
	携帯電話と接続できない。	BLUETOOTHで携帯電話と通信できない状態になっている。 ⇨ 携帯電話の電源を入れなおすか、携帯電話のBLUETOOTH機能をONにするか、車のエンジンスイッチをロック→ONにしてください。 BLUETOOTH対応携帯電話機を使用していない。 ⇨ 対応電話機を使用していないと接続できません。お使いの携帯電話が対応機種かどうかホームページにてご確認ください。【 P G-3

症 状	考えられる原因と処置
音声認識を利用できない。	スマートフォンが本機とBLUETOOTH接続されていない。 ⇒ BLUETOOTH 接続を確認してください。
	スマートフォンで「Drive T@lker」アプリを起動していない。 ⇒ スマートフォン側の「Drive T@lker」アプリを起動してから、本機で音声認識を開始してください。
	本機の割り当て設定が正しく設定されていない。 ⇒ Drive T@lker を使用するスマートフォンに、ハンズフリー()と Drive T@lker NaviCon()の両方を割り当て設定してください。 ☞ G-2
	スマートフォンのWi-Fi機能を利用している。 ⇒ スマートフォンを携帯電話回線に切り換えてください。
	スマートフォンの省電力機能をONにしている。 ⇒ スマートフォンの省電力機能はOFFにしてください。
	スマートフォンで「Drive T@lker」以外のアプリを起動している。 ⇒ 「Drive T@lker」以外のアプリは終了させてください。
	スマートフォンにDrive T@lker 画面と違う画面が表示されている。 ⇒ スマートフォンにDrive T@lker 画面が表示されているか確認してください。
サーバーへの接続が失敗する。	スマートフォンの電波状況によりサーバーに接続できない場合がある。 ⇒ 場所を移動して、電波状況の良い場所でお使いください。 ⇒ しばらくしてから音声認識を開始してください。
発話しても認識しない、誤認識が多い。	周りで雑音が多い。 ⇒ 車の窓を閉め、同乗者に会話を控えてもらい、適切な音量ではっきり発話してください。
	音声ガイドの後、効果音が鳴る前に発話した。 ⇒ 効果音が鳴ってから、発話してください。
	声が小さい。 ⇒ 適切な音量ではっきり発話してください。
音声ガイドが出力されない。	本機またはスマートフォンの音量が小さい。 ⇒ 本機またはスマートフォンの音量を確認してください。

故障かな？と思ったら

	症 状	考えられる原因と処置
カメラ	フロント・コーナーカメラ映像が出ない。	高速で走行している。 ⇒ 低速で走行してください。
	リアカメラ映像が出ない。	セレクトレバーがRの位置になっていない。 ⇒ セレクトレバーがR(リバース)の位置になっているか確認してください。
	カメラ映像の映りが悪い。	レンズカバーが汚れている。 ⇒ 水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。
	カメラ映像に白い光の縦線が入る。	<ul style="list-style-type: none"> ● 太陽光やヘッドランプの強い光が直接カメラに入っている。 ● 車体やその周辺部で反射した太陽光などの強い光が直接カメラに入っている。 ⇒ CCDカメラ特有の現象であり、故障ではありません。直接周囲の状況の安全確認をしながら、運転してください。
	カメラのガイドライン表示が出ない。	ガイドライン表示が設定されていない。 ⇒ Honda 販売店で車種にあわせた設定と調整を行ってください。
		ガイドライン表示が"OFF"になっている。 ⇒ ガイドライン表示をONにしてください。 (コーナーカメラの場合  H-14、リアカメラの場合  H-16)
		フロントカメラはガイドラインを表示しません。
	カメラのガイドライン表示が正しく合っていない。	ガイドライン表示が正しく調整されていない。 ⇒ Honda 販売店での調整が必要です。
乗車している人数や荷物、地形の影響などで車向が傾いている。 ⇒ 平らな場所や荷物を下ろした状態でご確認ください。ガイドライン表示の調整が必要な場合はHonda 販売店にご相談ください。		
リアカメラdeあんしんプラスの警告が行われない。	後退出庫サポート、後方死角サポート、車線キープサポートの各設定が しない になっている。 ⇒ 警告表示したい機能の設定を する にしてください。  H-20	
	後退出庫サポートのアイコンの表示灯が消灯している ⇒ アイコンをタッチして表示灯を点灯させてください。  H-18	
	徐行している ⇒ 後方死角サポート、車線キープサポートは走行速度が一定以上でないと警告しません。	
	症 状	考えられる原因と処置
Apple CarPlay	Apple CarPlayとの接続ができない	iPhone側でApple CarPlayが異常終了した。 ⇒ iPhoneをUSB接続ジャックから取り外し、iPhoneの電源を入れ直してから、再度接続してください。

こんなメッセージが表示されたら

	メッセージ表示	考えられる原因と処置
C	CDを読み込みませんでした。CDの状態を確認し、もう一度録音してください。	CDに汚れ、傷がある。 ⇒ CDを確認してください。汚れなどを拭きとり、再度録音してください。 ☑ J-25
E	ETCカードが挿入されていません。	カード入れ忘れ警告の設定を する に設定しているときに、ETCカードを挿入しないで、本体を起動させた。 ⇒ ETCカードを挿入してください。
	ETCカードの有効期限が切れています。ETCが利用できません。	有効期限が切れているETCカードを挿入もしくは挿入した状態で車のエンジンスイッチをアクセサリ、またはONに入れた。 ⇒ 有効期限の切れていないETCカードを挿入してください。
	ETCカードを確認してください。	ETCカードが故障、またはETCカードではないカードが挿入されている。 ⇒ 正常な状態のETCカードを挿入してください。
	ETCに異常が検出されました。販売店に連絡してください。	ETC車載器(ナビ連動タイプ)の異常により、本機との接続ができない。 ⇒ Honda販売店にご相談ください。
	ETCユニットがセットアップされていません。	ETC車載器本体がセットアップされていない。 ⇒ ETC車載器本体を正しくセットアップしてください。
	iPodと通信できません。iPodを接続しなおしてください。	iPodと通信できない、またはiPodと認証できない。 ⇒ iPodを本機から一度取り外し、iPodを再接続してください。
S	SDカード内に位置情報ファイルが見つかりません。	SDカード内に該当するデータがない。 ⇒ あらかじめインターナビ・リンク プレミアムクラブのパーソナルホームページからダウンロードした位置情報ファイルを、SDカードに登録しておく必要があります。
	SDカードを挿入してください。	SDカードが挿入されていない。 ⇒ SDカードを挿入してください。 SDカードは挿入されているが、認識できない。 ⇒ SDカードを一旦取り出し、再度確実に挿入してください。

こんなメッセージが表示されたら

	メッセージ表示	考えられる原因と処置
u	USB機器を接続してください。	WALKMAN®/USBメモリーが接続されていない、またはiPodが接続されている。 ⇒ 本機に対応しているWALKMAN®/USBメモリーを使用してください。 ☞ J-29
か	画面が表示されるまでしばらくお待ちください。しばらく経っても表示されない場合は、iPhoneのUSBケーブルを抜き差しして再度操作してください。	iPhoneが通信できていない。 ⇒ iPhoneを抜き差ししてください。抜き差ししても症状が改善されない場合はiPhoneの電源を入れ直してください。
け	携帯電話の接続が解除されました。	携帯電話との接続が切れた。 ⇒ 携帯電話を本機に近づけてください。 ⇒ 対応している電話機を使用していないと接続できません。お使いの携帯電話が対応機種かどうかホームページにてご確認ください。☞ G-3
こ	この情報は表示できません。	走行中に文字情報または図形情報を表示しようとした。 ⇒ 安全な場所に車を止めてから操作をしてください。
さ	再生可能な曲がありません。	SDカード/WALKMAN®/USBメモリーに再生可能なMP3/WMA/AACファイルがない。 ⇒ 再生可能な音楽ファイルが入ったSDカードを差し込んでください。 ⇒ 再生可能な音楽ファイルが入ったWALKMAN®/USBメモリーを接続してください。
	再生可能なディスクを入れてください。	本機で再生できないディスクを入れている。 ⇒ 本機で再生できるディスクを入れてください。
		ディスクが逆に挿入されている。 ⇒ ディスクを正しく挿入してください。
		ディスクに汚れ/異常がある。 ⇒ ディスクの汚れを拭きとってください。 ⇒ 別のディスクを入れてみてください。表示が消えれば、まえのディスクに異常がある可能性があります。
		音楽用ディスク以外のディスクがセットされている。 ⇒ 正しいディスクをセットしてください。
		VRモードディスクでファイナライズ処理をしていない。 ⇒ 書き込みをしたレコーダーでファイナライズ処理をしてください。
再生管理データが読み取れません。一旦電源(エンジンスイッチ)を切ってください。復帰しない場合は音楽データ初期化を行ってください。	オーディオファイル管理データが一時的に読み取りできない。 ⇒ 車のエンジンスイッチを一旦ロックに入れてください。30秒以上待ってからエンジンスイッチをアクセサリ、またはONに入れてください。 ※ 復帰しない場合に、音楽データの初期化をすると本機に録音した全てのデータが消えます。	
サーチ中は登録できません。(FM多重)	放送局のサーチ中に、 未設定 を長押しして登録しようとした。 ⇒ サーチが完了して周波数が表示された後、上記の操作をしてください。表示されている周波数が保存されます。	

	メッセージ表示	考えられる原因と処置
し	視聴制限により再生できません。	<p>視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止している。 ⇒ 再生しようとしているDVDビデオの視聴制限レベルにあわせて、視聴制限設定のレベルを変更すると、再生することができます。視聴レベルをあわせてください。[F] E-12</p>
	しばらくお待ちください。	<p>ディスクを読み込み中です。 ⇒ 正常な動作ですので、そのままお待ちください。</p>
		<p>ファイル数が多いSDカード/WALKMAN®/USBメモリーの場合、再生が開始されるまでに時間がかかります。 ⇒ 正常な動作ですので、そのままお待ちください。</p>
		<p>メッセージが表示されたままで再生ができない場合、読み込みエラーをおこなっている可能性があります。 ⇒ しばらく待ってからオーディオOFFにし、SDカード/USBメモリーを一旦抜いてから再度確実に差し込み、オーディオONにしてください。</p>
受信局が変化しました。情報を受信中です。(FM多重)	<p>FM多重のVICS情報(レベル1/レベル2)表示中に受信周波数が変わり、その後、FM多重の情報を受信したが、表示可能な情報ではない。 ⇒ 表示可能な情報が受信できるまでは、“受信局が変化しました。情報を受信中です。”が表示されたままとなります。しばらく待っても表示が変わらない場合は、放送エリア外にいるため、または放送エリア内にいるが電波状況が悪いため、受信できない可能性があります。</p>	
受信できません。(0020)	<p>地上デジタル/ワンセグ放送の受信レベルが低い。 ⇒ 受信できる場所に移動してください。</p>	
受信できません。(E202)	<p>地上デジタル/ワンセグ放送の電波を受信できていない。 ⇒ 受信できる場所に移動してください。</p>	
受信できません。(E203)	<p>地上デジタル放送/ワンセグ放送の受信レベルが非常に低い。 ⇒ 受信できる場所に移動してください。</p>	
	<p>放送休止のチャンネルを見ている。 ⇒ 視聴できるチャンネルを選んでください。</p>	
使用できないSDカードが挿入されています。	<p>対応していないSDカードが挿入されている。 ⇒ 別のSDカードで試してください。</p>	
	<p>SDカードを正しくフォーマットしていない。 ⇒ 本機でSDカードの初期化(フォーマット)を行ってください。[F] H-36</p>	
	<p>本機がSDカードを正しく認識できない。 ⇒ SDカードを本機から一度取り出し、再度挿入してください。</p>	
情報の受信中です。(FM多重)	<p>FM多重の表示しようとしている情報が受信できていない。(受信感度は良い) ⇒ 受信できるまでしばらくお待ちください。</p>	

こんなメッセージが表示されたら

	メッセージ表示	考えられる原因と処置
し	情報を受信していません。 (FM 多重)	受信エリア外に居る。 ⇒ 受信エリア外では、受信できません。
		受信エリア内に居るが、電波状況が悪く、受信できない。 ⇒ 場所を移動してみてください。
		放送局のサーチ中に 文字情報 / 図形情報 をタッチした。 ⇒ サーチが完了して周波数が表示された後、上記の操作をしてください。
		VICS 放送局でない放送局(周波数)を受信している。 ⇒ 全てのFM放送局が交通情報を放送しているわけではありません。交通情報を放送している放送局を受信してください。[F] H-4
せ	接続したUSB機器は ご使用になれません。	非対応のUSB機器(USBマウスなど)が接続されている。 ⇒ 本機に対応しているWALKMAN® / USBメモリーを使用してください。 [F] J-29
そ	走行中は映りません。	走行中に映像(動画)を見ようとした。 ⇒ 安全のため、停車しないと、映像(動画)を見ることはできません。 安全な場所に車を停車させてから、操作してください。
ち	地図カードを挿入してください。	地図SDカードを正しく認識できていない。 ⇒ 地図SDカード挿入口カバーを取り外し、地図SDカードを入れ直して、再度カバーを取り付けてください。[F] A-8
て	ディスクを入れてください。	ディスクが入っていない。 ⇒ 本機で再生できるディスクを入れてください。
と	登録できませんでした。	入力したパスキーが本機に設定されているパスキーと異なる。 ⇒ 本機に設定されているパスキーを確認のうえ、正しいパスキーを入力してください。
		他のBLUETOOTH機種からの登録が行われている。 ⇒ ハンズフリーの初期登録を行う際には、誤登録を防ぐために、周囲の他のBLUETOOTH対応機器の電源はお切りください。
に	入力されたパスワードが 間違っています。	入力したパスワードが、登録してあるパスワードと違う。 ⇒ パスワードを入力しないと、視聴制限の設定ができません。正しいパスワードを入力してください。
は	パスキーが一致していません。 再度登録操作を行ってください。	入力したパスキーが本機に設定されているパスキーと異なる。 ⇒ 本機に設定されているパスキーを確認のうえ、正しいパスキーを入力してください。
ひ	ビデオモードに対応して いません。	ビデオモードに対応していないiPodを接続している。 ⇒ ビデオモードに対応していないのでiPodでビデオの再生はできません。
ほ	放送局は登録されて いません。 (FM 多重)	放送局を1つもプリセットしていないときに、 未設定 をタッチした。 ⇒ あらかじめ、放送局をプリセットしておかないと、この機能は動きません。 [F] H-5
り	リージョンコードが 違います。	リージョン番号が「2」(2を含むもの)または「ALL」以外のDVDビデオを再生しようとした。 ⇒ 本機のリージョン番号は「2」です。リージョン番号が「2」(2を含むもの)または「ALL」のDVDビデオを再生してください。

こんなメッセージが表示されたら

	メッセージ表示	考えられる原因と処置
り	リアカメラ de あんしん+ が使用できません。 リアカメラを拭いてください。	リアカメラが汚れているため、後退出庫サポート/後方死角サポート/車線キープサポート機能が使用できない。 ⇒ 水を含ませた柔らかい布などで汚れを拭き取ってください。
ろ	録音可能な曲数を超えました。これ以上録音できません。	本機の録音可能曲数は1万曲までです。 ⇒ すでに録音した曲を削除してから、再度、各操作をしてください。
	録音可能な容量を超えました。これ以上録音できません。	SDカードの容量が一杯になったため。 ⇒ すでに録音した曲を削除するなどSDカードの空き容量を増やしてから、再度、各操作をしてください。
	録音中に電源が切れたため、音楽データベースの修復を行なっています。時間がかかる場合もありますが、絶対に電源(エンジンスイッチ)を切らないでください。	音楽CD録音中に車のエンジンスイッチを変更した可能性がある。 ⇒ 自動でデータベースの修復を行いますので、メッセージ表示が消えるまでそのままお待ちください。
	録音できませんでした。もう一度録音してください。	CDに汚れ、傷がある。 ⇒ CDを確認してください。汚れなどを拭きとり、再度録音してください。 ☞ J-25

J

必要なとき

GPS 電波受信と現在地測位	J-2	WALKMAN® / USB メモリーについて	J-28
現在地測位について	J-2	WALKMAN® で再生可能な音楽ファイルについて	J-28
GPS 電波受信について	J-3	対応可能な USB メモリー	J-29
ルート案内について	J-4	本機で接続確認できている WALKMAN®	J-29
ルート案内中の音声案内例	J-4	BLUETOOTH について	J-30
ルート案内のご注意	J-5	ハンズフリーについて	J-30
有料道路の料金表示について	J-5	BLUETOOTH Audio について	J-32
車両のメーター内マルチインフォメーション	J-5	リア席モニターについて	J-33
ディスプレイの交差点案内表示	J-5	リア席モニターに表示できる映像	J-33
ルート探索について	J-6	リアモニター HDMI 音声入力	J-33
VICS について	J-7	音楽ファイルについて	J-34
地図ソフトについて	J-10	画像ファイルについて	J-36
市街地図の収録エリア	J-14	動画ファイルについて	J-37
表示できる施設	J-18	テレビ / ラジオの受信について	J-39
文字入力画面について	J-20	仕様	J-40
文字を入力する	J-20	初期設定一覧	J-41
Gracenote データベースについて	J-22	別売品(システムアップ)について	J-44
ディスクについて	J-24	商標などについて	J-46
再生できるディスク	J-24	ソフトウェア、およびオープンソース	
ディスクの取り扱いについて	J-25	ソフトウェアについて	J-48
SD カードについて	J-26	保証とアフターサービス	J-50
SD カードについて	J-26	さくいん	J-51
SD カードの取り扱いについて	J-26		
iPod について	J-27		
本機で接続確認できている iPod	J-27		

GPS 電波受信と現在地測位

現在地測位について

- 本機はGPS衛星から送信された電波を利用して、現在地を測位しています。

また自律航法やマップマッチングを行って、測位誤差を補正しています。

※自律航法……………本機に内蔵のジャイロセンサーで車の移動方向を判断し、車から得た車速パルスから車の走った距離を算出することにより、現在地を割り出す方法

※マップマッチング……現在地測位をして道路以外の場所を走行しているという結果が出た場合、測位に誤差が生じたと判断し、近くの道路に現在地補正すること

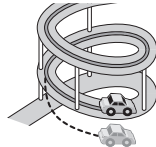
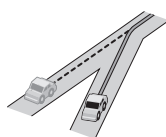
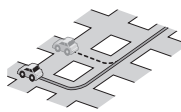
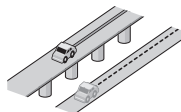
お知らせ

- GPS衛星はアメリカ国防総省により管理されており、故意に位置精度を落とすことがあります。
- 自律航法は実際の走行を重ねてデータを蓄積することで算出精度の向上を図っています。そのため、初めてお使いのときや、蓄積データを初期化(センサー学習結果の初期化)をした直後は十分に現在地測位ができない場合があります。
- 測位の誤差が大きくなったり、タイヤ交換やチェーンの装着、他車への載せ替えなどされたり、他人に譲渡または処分などされる場合は、センサー学習結果の初期化(☞H-36)を行ってください。

- 本機表示の現在地や進行方向は、以下のような走行条件などによってずれることがあります。

故障ではありませんので、しばらく走行を続けると正常な表示に戻ります。

- ・ 高速道路と一般道路が近くにある。
- ・ 碁盤目状の道路を走行している。
- ・ 角度の小さなY字路を走行している。
- ・ らせん状の道路などを走行している。



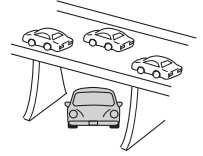
- ・ 地図画面に表示されない道路上の走行や新設された道路、改修などにより形状が変わった道路などを走行しているとき。
- ・ 本機の電源が切れている間にターンテーブルなどで旋回したとき、また立体駐車場から出てきたとき。
- ・ 旋回、切り返しを繰り返したとき。
- ・ S字の連続する道路を走行しているとき。
- ・ 直線や緩やかなカーブを長距離走行しているとき。

エンジンを始動してすぐ車を動かしたときも、自転車マークの向きがずれることがあります。

GPS電波受信について

● 以下の場所ではGPS電波がさえぎられやすいため受信しにくくなります。

- ・ トンネルの中
- ・ 高層ビルに囲まれたところ
- ・ 樹木の密集したところ
- ・ 高速道路の下など



車内でご使用の電子機器(レーダー探知機、ドライブレコーダー、ETCなど)からの電波により、また一部の車種に使用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムなどにより電波がさえぎられ、受信しにくくなる場合があります。

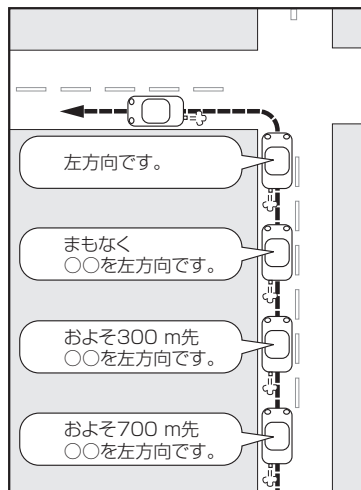
● GPS電波は通常、本機を起動してから数分で受信します。ただし、初めてお使いのときや車のバッテリーなど交換後、また長時間ご使用にならなかったときは、現在地を表示するまでに15～20分程度かかることがあります。(GPS衛星から送られる衛星の軌道データの受信周期により、データの取り込みに時間がかかるためです。)走行すると受信や現在地測位に時間がかかるため、受信できるまで走行せずにお待ちください。

ルート案内について

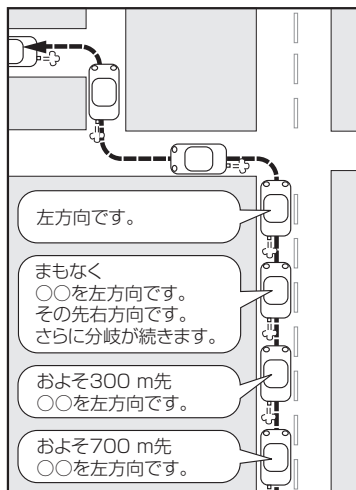
ルート案内中の音声案内例

交差点案内

一般的な左折の案内例

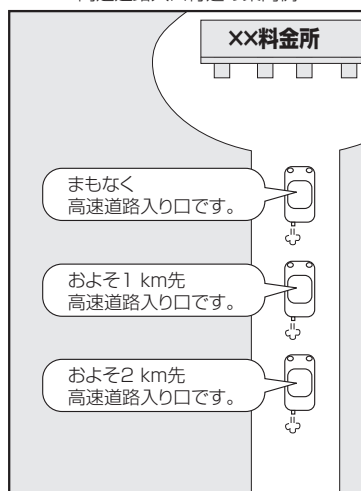


左折と右折が連続する案内例

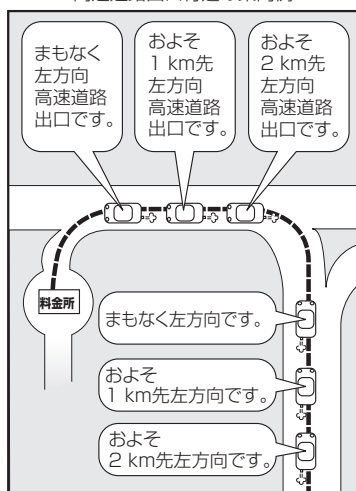


高速道路の出口案内

高速道路入口付近の案内例



高速道路出口付近の案内例



お知らせ

- 音声案内の音量を調整する場合は **音** D-10
- 音声案内を再度聞きたいときは **現在地** を押してください。
※タイミングによっては直前の音声案内ではなく次の分岐点の案内になる場合があります。

ルート案内のご注意

- 道路は日々変化しているため、地図ソフト作成時期により、交通規制やルートなどの案内が実際の道路と合致しない場合があります。
- 音声案内は、曲がる方向や他の道路との接続形態などにより、異なった案内内容になったり、音声案内しない場合があります。
- 音声案内のタイミングは、遅れたり早くなったりすることがあります。
- 音声案内は、設定されたルート上を走行し始めてから行われますので、案内が開始されるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 経由地に近づくとき“まもなく経由地1付近です”と音声案内が行われ、次のルート区間の案内に移ります。このときも案内開始時と同様に、次の音声案内が行われるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 目的地に近づくとき“目的地に到着しました。ルートガイドを終了します”と音声案内が行われ、音声案内(ルート案内)は終了します。そこから先は、地図を参考に目的地へ向かって走行してください。

有料道路の料金表示について

- 料金表示は目安としてお使いください。また、ETC割引には対応していません。
- 一部の有料道路で料金表示できない場合があります。
- 料金表示は、探索されたルート上の料金所へのIN、OUTの情報から計算されます。
- 単一料金区間では乗り入れたときに精算するため、区間内で再探索を行っても、料金は表示されません。
- 1つ目の料金所を通過した時点で、自動再探索が働いたり、手動によるルート探索を行うと、2つ目の区間だけの料金が表示されます。
- 高速道路、有料道路上で手動によるルート探索を行った場合は、料金表示はされず、「――円」と表示される場合があります。(ルートの出発地/目的地が高速(有料)道路上にあるときも、料金の表示は「――円」となります。)
- “〇〇IC”を目的地に設定した場合は、目的地を設定した高速道路/有料道路の料金は表示されない場合があります。料金を表示したい場合は、料金所を出た一般道に目的地を設定してください。
- ルート探索を再度行わない限り、料金は最初に計算された表示のままです。
- 新規開通道路または料金非対応路線を含むルートの場合は、「――円」または実際の料金と異なる場合があります。このような場合は、実際の料金に従ってお支払いください。

車両のメーター内マルチインフォメーションディスプレイの交差点案内表示

ルート案内中、交差点の曲がる方向や交差点までの距離などをメーター内マルチインフォメーションディスプレイに表示します。
※車両の装備やグレードが交差点案内表示に対応している必要があります。

お知らせ

- 表示される道路形状や案内矢印方向の情報などは、実際と異なる場合があります。
- 仕様およびデザインは、車両のグレードによって異なります。また、改良のため予告なく変更することがあります。



必要とき

ルート探索について

- 道路が近接している所では、正確に位置を設定してください。特に、上りと下りで道路が別々に表示されているような場所では、進行方向に注意して道路上に目的地や経由地を設定してください。
- 出発地／経由地／目的地を設定した地点から直線距離で一番近い道路が案内ルートの起点／中継点／終点になります。そのため以下例のようなケースに注意して目的地を設定してください。

例)「施設の名称から目的地を探す」で“〇〇水族館”の地図を表示し、目的地を設定した場合（駐車場情報が無い場合、もしくは駐車場情報を選ばなかった場合）

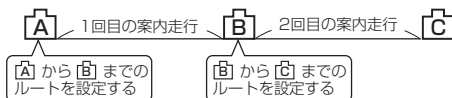


目的地マークに一番近い道路は川を挟んで左にある道路であるため、この道路上の地点が、ルート探索の実際の目的地になります。

詳細地図で、水族館に面した道路上に設定してください。

- 以下のような場合、ルートが探索できないことがあります。

- ・ 交通規制で目的地や経由地まで到達できない場合。
- ・ 極度に迂回したルートしかない場合。
- ・ 現在地と目的地が遠すぎる場合。（この場合はルートを複数に分けて探索してください。）



出発地Aから目的地Cの探索ができなかった場合は、途中のB地点で区切って探索してください。

- ・ その他、条件によってはルート探索できない場合があります。
- 経由地が設定されている場合は、各経由地間のルートをそれぞれ別々に探索していますので、以下のようになることがあります。
 - ・ どれか1区間でもルートが探索できなかったときは、ルート探索ができません。
 - ・ 経由地付近でルートが繋がらないことがあります。
 - ・ 経由地付近でUターンするルートが表示されることがあります。
- とおりあう経由地間の距離が短すぎると、経路探索機能が正常に働かない場合があります。
- ルート探索をする前に、本機が現在地と進行方向を正しく表示しているかどうかを確認してください。
- 目的地まで道路がなかったり、細い道しかない場合は、目的地から離れた所までしかルート表示しない場合があります。
- ルート探索中に車のエンジンスイッチをロックに入れると、ルート探索を中断します。このあとに車のエンジンスイッチをアクセサリ、またはONに入れると前回探索途中のルートは中止（削除）されています。

VICSについて

VICSに関する問い合わせ先について

- VICS関連商品、VICS情報の受信エリアや内容の概略、レベル3(地図)表示の内容に関することは弊社「お客様相談室」(連絡先は裏表紙をご覧ください)へお問い合わせください。
- VICSの概念、計画、または表示された情報内容に関することはVICSセンターへお問い合わせください。(ただし、レベル3(地図)表示の表示内容は除く。)

VICSセンター

電話番号	0570-00-8831 ※PHS、IP電話等からはご利用できません。 ※全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。 ※お電話のお問い合わせにつきましては、内容の正確な確認のため、録音させていただいております。
電話受付時間	平日9:30～17:45(土曜・日曜・祝日・年末年始休暇を除く)
FAX番号	(03)3562-1719
FAX受付時間	24時間
URL	http://www.vics.or.jp/index1.html

*お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、まずお買い求めのHonda販売店または、裏表紙に記載している株式会社ホンダアクセス「お客様相談室」までご連絡いただくことをおすすめします。

VICS 削除リンクに関する告知

VICSによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印など)を地図上に表示するためあらかじめ本機に情報提供用の単位(以下、VICSリンクと称します)を設定しています。道路形状や交通施設の変化にとまらぬ、より正確な情報提供をするため、必要に応じて、毎年、VICSリンクの追加・変更が行われます。過去からのVICSリンクの情報を永続的に提供することは容量などの理由で不可能です。追加・変更が行われた場合、該当のVICSリンクについて3年間は情報提供が行われますが、それ以降は、情報提供が打ち切られることになっております。

このため、VICSによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印など)の表示は「本製品」発売後、3年程度で一部の道路において情報が表示されなくなることがあります。

VICS 情報有料放送サービス契約約款

第1章 総則

(約款の適用)

第1条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター(以下「当センター」といいます。))は、放送法(昭和25年法律第132号)第147条の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款(以下「この約款」といいます。))を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

必要
な
と
き

VICSについて

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

- (1) VICS サービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
- (2) VICS サービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約
- (3) 加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者
- (4) VICS デスクランブラー
FM多重放送局からのスクランブル化(攪乱)された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICSサービスの種類)

第4条 VICSサービスには、次の種類があります。

- (1) 文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (2) 簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (3) 地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICSサービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章 契約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICSデスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域(全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内)とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICSサービスは、VICS対応FM受信機(VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機)を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICSサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

- 第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。
- 2 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料金

(料金の支払い義務)

- 第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保守

(当センターの保守管理責任)

- 第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

- 第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。
- 2 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑則

(利用に係る加入者の義務)

- 第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

- 第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。
- 2 VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

[別表] 視聴料金 300円(税抜き)

ただし、車載機購入価格に含まれております。

地図ソフトについて

重要 !!

本使用規定(「本規定」)は、お客様と株式会社ゼンリン(「(株)ゼンリン」)間の「本機」(「機器」)に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ(「本ソフト」)の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトを使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

使用規定

1. (株)ゼンリンは、お客様に対し、機器の取扱説明書(「取説」)の定めに従い、本ソフトを本ソフトが格納されている機器で使用する権利を許諾します。
2. (株)ゼンリンは、本ソフトの媒体や取説にキズ・汚れまたは破損があったときは、お客様から本ソフト購入後90日以内にご通知いただいた場合に限り、(株)ゼンリンが定める時期、方法によりこれらが無いものと交換するものとします。但し、本ソフトがメーカー等の第三者(「メーカー」)の製品・媒体に格納されている場合は、メーカーが別途定める保証条件によるものとします。
3. お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
 - (1) 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
 - (2) 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。
4. お客様は、以下の事項を承諾するものとします。
 - (1) 本ソフトの著作権は、(株)ゼンリンまたは(株)ゼンリンに著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
 - (2) 本ソフトは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、本ソフトの内容・正確性について、(株)ゼンリンは何ら保証しないこと。従って、本ソフトを使用することで生じたお客様の直接または間接の損失および損害について、(株)ゼンリンは故意または重過失の場合を除き何ら保証しないこと。(本ソフトにおける情報の収録は、(株)ゼンリンの基準に準拠しております。また、道路等の現況は日々変化することから本ソフトの収録情報が実際と異なる場合があります。)
 - (3) 本規定に違反したことにより(株)ゼンリンに損害を与えた場合、その損害を賠償すること。
5. お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
 - (1) 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
 - (2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト(形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。)の全部または一部を使用させること。
 - (3) 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
 - (4) 本ソフトに無断複製を禁止する技術的保護手段(コピープロテクション)が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。
 - (5) その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

警告



指示

操作は、安全な場所に車を停止させてからおこなってください。
安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。

常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。

本機に収録されている地図データ、交通規制データ、経路探索結果、音声案内などが実際と異なる場合があります。交通規制に反する場合や、通行できない経路を探索する可能性があるため、交通事故を招くおそれがあります。

一方通行表示については、常に実際の交通規制標識・標示を優先して運転してください。

一方通行表示はすべての一方通行道路について表示されているわけではありません。また、一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。



禁止

運転者は、走行中に操作をしないでください。
運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

運転中は、画面を注視しないでください。
運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。


本機を救急施設などへの誘導用に使用しないでください。

本機にはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。

【収録情報について】

- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用しています。(承認番号 平26情使、第244-B227号)
- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。(承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日)
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ(標高)を使用しています。(承認番号 平25情使、第798-040号)
- この地図の作成に当たっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しています。(測量法第44条に基づく成果使用承認 13-061・13-063)
- 本ソフトに使用している交通規制データは、道路交通法および警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を利用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。
- 本ソフトを無断で複写・複製・加工・改変することはできません。
- 本ソフトに使用している電話番号検索はタウンページ2015年11月のものを使用しています。

地図ソフトについて

-  **vics**® は一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- “ゼンリン” および “ZENRIN” は株式会社ゼンリンの登録商標です。
- 本ソフトで表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。
- 道路データは、高速、有料道路についてはおおむね2015年12月、国道、都道府県道についてはおおむね2015年10月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
 - ◆ 3D交差点…………… ルート案内時、東・名・阪の主要交差点をリアルデザインで案内します。
※ 全ての交差点において収録されているわけではありません。
 - ◆ ジャンクションビュー… ルート案内時、自動的に高速道路・首都高速道路・都市高速道路のジャンクションをリアルデザインで案内します。
※ 全ての交差点において収録されているわけではありません。
 - ◆ 方面看板…………… ルート案内時、国道をはじめとした一般道の行き先案内を表示します。
(全国の主要交差点)
※ 全ての交差点において収録されているわけではありません。
- 細街路規制データは、おおむね2015年7月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される規制データが現場の状況と異なる場合があります。
- 経路探索は、2万5千分の1地形図(国土地理院発行)の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難なときがあります。現場の状況を優先して運転してください。
- 交通規制は、普通自動車に適用されるもののみです。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転してください。
- 「市街地図」データは(株)ゼンリン発行の住宅地図に基づき作成しております。なお、当該「市街地図」は地域により作成時期が異なるため、一部整合が取れていない地域があります。また、「市街地図」には、データの整備状況により一部収録されていない地域があります。
- 電話番号検索データはタウンページ(2015年11月発行)をもとに作成しています。タウンページは、NTT東日本およびNTT西日本の商標です。
- 個人宅電話番号検索は、公開「電話番号」および公開電話番号登録者「名字」の入力で、地域に格差がありますが全国で地図検索が可能です。なお、検索された物件の一部では周辺までの表示になる場合があります。
- 2011年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、東北・関東地方の被災地域においては、表示される地図が現地の状況と異なる場合があります。最新の情報は、行政機関などで公開されている情報をご確認ください。
- VICSリンクデータベースの著作権は、一般財団法人日本デジタル道路地図協会、公益財団法人日本交通管理技術協会に帰属しております。なお、本ソフトは、全国47都道府県のVICSレベル3対応データを収録しております。VICSによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印など)の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。
※本ソフトの収録エリアには2016年9月時点でVICSサービスが開始されていないエリアも含まれております。VICSサービスの開始時期については一般財団法人道路交通情報通信システムセンターまでお問い合わせください。

VICS に関するお問い合わせ

一般財団法人道路情報通信システムセンター(VICSセンター)

電話番号：0570-00-8831

電話受付時間：9：30～17：45(土曜・日曜・祝日・年末年始休暇を除く)

※全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。

※PHS、IP電話等からはご利用できません。

FAX：03-3562-1719

【本ソフトの情報について】

本ソフトは、おおむね以下の年月までに収集された情報に基づいて作成されております。

■道路：2015年12月(高速・有料道路)／2015年10月(国道・都道府県道)

■交通規制^{*1}：2015年11月

■住所検索：2015年11月

■電話番号検索：2015年11月

■個人宅電話番号検索：2015年8月

■郵便番号検索：2015年11月

■ジャンル検索：2015年10月

■高速・有料道路料金^{*2}：2015年12月

■市街地図：2015年7月

※1：交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。

※2：料金表示は、ETCを利用した各種割引などは考慮していません。また、増税などにより実際の金額とは異なる場合があります。地図データの作成時期の都合により、新規開通道路にはETCレーン、および料金のデータが収録されていない場合があります。新規開通道路のパーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)の施設情報は表示されない場合があります。

【VICSレベル3対応データ収録エリア】全国47都道府県

※ただし、本ソフトの収録エリアには2016年9月時点でVICSサービスが開始されていないエリアも含まれております。VICSサービスの開始時期については一般財団法人道路情報通信システムセンターまでお問い合わせください。

2016年9月発行 製作／株式会社ゼンリン

© 2013 一般財団法人日本デジタル道路地図協会

© 2015 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION

© 2015 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION

© ジオ技術研究所

© 2016 ZENRIN CO., LTD. All rights reserved.

地図に関するお問い合わせ先

株式会社ゼンリン カスタマーサポートセンター

フリーダイヤル 0120-210-616

受付時間 9:30～17:30 月～土(祝日・弊社指定休日は除く)

※携帯・PHSからもご利用いただけます。

※IP電話等の一部電話機では、ご利用いただけない場合がございます。

市街地図の収録エリア

90%以上収録地域 → 無印、50%以上収録地域 → □、50%未満収録地域 → ■

北海道	札幌市、函館市、小樽市、旭川市、室蘭市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、苫小牧市、稚内市、美瑛市、芦別市、江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、釧路町、岩見沢市、網走市、留萌市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、江差町、斜里町、伊達市、白老町、音更町、北斗市、池田町、洞爺湖町、新ひだか町、清水町、芽室町、幕別町、七飯町、八雲町、岩内町、余市町、奈井江町、鷹栖町、東神楽町、美瑛町	茨城県	水戸市、日立市、土浦市、取手市、ひたちなか市、五霞町、境町、守谷市、利根町、古河市、石岡市、結城市、龍ヶ崎市、下妻市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、牛久市、つくば市、鹿嶋市、潮来市、茨城町、大洗町、東海村、鉾田市、神栖市、阿見町、常陸大宮市、那珂市、筑西市、坂東市、稲敷市、かすみがうら市、桜川市、行方市、常総市、つくばみらい市、小美玉市、河内町、城里町、大子町、美浦村、八千代町
青森県	三沢市、青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、むつ市、藤崎町、大鰐町、東北町、つがる市、平川市、野辺地町、田舎館村	栃木県	宇都宮市、小山市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、真岡市、大田原市、矢板市、上三川町、益子町、市貝町、芳賀町、壬生町、野木町、那須町、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、下野市、茂木町
岩手県	盛岡市、宮古市、大船渡市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、陸前高田市、釜石市、二戸市、雫石町、岩手町、滝沢市、一関市、紫波町、矢巾町、大槌町、山田町、岩泉町、八幡平市、奥州市、金ケ崎町、平泉町	群馬県	前橋市、高崎市、伊勢崎市、太田市、桐生市、榛東村、吉岡町、甘楽町、中之条町、東吾妻町、嬭恋村、草津町、みなかみ町、玉村町、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町、沼田市、館林市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、みどり市、下仁田町、昭和村
宮城県	多賀城市、仙台市、石巻市、塩竈市、気仙沼市、白石市、角田市、名取市、岩沼市、大河原町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、富谷町、色麻町、加美町、登米市、栗原市、東松島市、美里町、大崎市、蔵王町、村田町、柴田町、亘理町、大和町、大衡村、涌谷町	埼玉県	川越市、熊谷市、川口市、さいたま市、所沢市、飯能市、加須市、本庄市、春日部市、狭山市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、三郷市、蓮田市、鶴ヶ島市、吉川市、三芳町、毛呂山町、松伏町、行田市、秩父市、東松山市、羽生市、鴻巣市、坂戸市、幸手市、日高市、伊奈町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町、東秩父村、美里町、神川町、上里町、寄居町、宮代町、白岡市、杉戸町、ふじみ野市、ときがわ町
秋田県	秋田市、能代市、横手市、大館市、男鹿市、湯沢市、鹿角市、五城目町、井川町、由利本荘市、潟上市、大仙市、北秋田市、にかほ市、仙北市、八郎潟町		
山形県	山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、山辺町、中山町、河北町、高畠町、川西町、庄内町		
福島県	福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、桑折町、国見町、本宮市、鏡石町、西郷村、矢吹町、小野町、田村市、南相馬市、伊達市、川俣町、会津美里町、石川町、玉川村、三春町、広野町、楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町		

千葉県	千葉市、市川市、船橋市、木更津市、松戸市、野田市、茂原市、佐倉市、旭市、習志野市、柏市、勝浦市、市原市、流山市、八千代市、我孫子市、鎌ヶ谷市、浦安市、四街道市、袖ヶ浦市、八街市、印西市、白井市、銚子市、館山市、成田市、東金市、鴨川市、君津市、富津市、酒々井町、富里市、栄町、神崎町、多古町、東庄町、大網白里市、九十九里町、山武市、横芝光町、芝山町、一宮町、陸沢町、長生村、白子町、南房総市、匝瑳市、香取市、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町、鋸南町、いすみ市
東京都	千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、西東京市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、瑞穂町、日の出町、あきる野市、檜原村、奥多摩町
神奈川県	横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、開成町、愛川町、秦野市、座間市、松田町、山北町、箱根町、真鶴町、湯河原町、清川村
新潟県	新潟市、三条市、長岡市、柏崎市、新発田市、小千谷市、加茂市、十日町市、燕市、糸魚川市、五泉市、上越市、阿賀野市、佐渡市、魚沼市、聖籠町、見附市、村上市、田上町、湯沢町、妙高市、南魚沼市、胎内市、弥彦村
富山県	富山市、高岡市、魚津市、氷見市、滑川市、黒部市、砺波市、小矢部市、南砺市、射水市、舟橋村、上市町、立山町、入善町、朝日町
石川県	内灘町、金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、津幡町、かほく市、白山市、能美市、野々市市、志賀町、川北町、宝達志水町、中能登町、能登町

福井県	福井市、鯖江市、坂井市、美浜町、高浜町、敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、あわら市、越前市、永平寺町、越前町、おおい町
山梨県	甲府市、富士吉田市、都留市、山梨市、大月市、韮崎市、南アルプス市、北杜市、甲斐市、笹吹市、昭和町、富士河口湖町、上野原市、甲州市、市川三郷町、中央市、身延町、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士川町
長野県	松本市、長野市、上田市、岡谷市、飯田市、諏訪市、須坂市、小諸市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、飯山市、茅野市、塩尻市、佐久市、千曲市、東御市、軽井沢町、御代田町、下諏訪町、富士見町、辰野町、箕輪町、南箕輪村、松川町、高森町、阿智村、白馬村、坂城町、小布施町、山ノ内町、筑北村、安曇野市、原村、飯島町、中川村、宮田村、喬木村、豊丘村、山形村、池田町、松川村、高山村
岐阜県	岐阜市、多治見市、岐南町、関ヶ原町、神戸町、大垣市、高山市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、下呂市、羽島市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、各務原市、可児市、山県市、瑞穂市、笠松町、坂祝町、富加町、飛騨市、本巣市、郡上市、海津市、北方町、輪之内町、安八町、養老町、垂井町、揖斐川町、大野町、池田町、川辺町、八百津町、御嵩町
静岡県	浜崎市、沼津市、富士市、静岡市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、湖西市、伊豆市、東伊豆町、河津町、松崎町、西伊豆町、函南町、清水町、長泉町、小山町、御前崎市、吉田町、菊川市、森町、伊豆の国市、牧之原市
愛知県	名古屋市、岡崎市、一宮市、瀬戸市、春日井市、津島市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、田原市、東郷町、長久手市、豊山町、清須市、大口町、扶桑町、大治町、蟹江町、飛島村、弥富市、阿久比町、東浦町、南知多町、武豊町、幸田町、豊橋市、半田市、豊川市、常滑市、新城市、美浜町、愛西市、北名古屋市、みよし市、あま市

必要とき

市街地図の収録エリア

90%以上収録地域 → 無印、50%以上収録地域 → □、50%未満収録地域 → ■

三重県	津市、 松阪市 、いなべ市、東員町、 菟野町 、四日市市、伊勢市、桑名市、鈴鹿市、名張市、 尾鷲市 、 亀山市 、鳥羽市、 熊野市 、玉城町、度会町、志摩市、伊賀市、木曾岬町、朝日町、川越町、 多気町 、 明和町 、 南伊勢町 、 紀北町 、 御浜町 、 紀宝町	和歌山市、海南市、岩出市、 かつらぎ町 、 湯浅町 、橋本市、有田市、御坊市、 田辺市 、 新宮市 、 白浜町 、 那智勝浦町 、 紀の川市 、 有田川町 、 高野町 、 紀美野町 、 九度山町 、 広川町 、 美浜町 、 日高町 、 由良町 、 印南町 、 みなべ町 、 日高川町 、 上富田町 、 太地町 、 串本町
滋賀県	近江八幡市 、草津市、 大津市 、 彦根市 、 長浜市 、守山市、 栗東市 、 野洲市 、 湖南市 、 甲賀市 、 日野町 、 竜王町 、 米原市 、 高島市 、 東近江市 、 愛荘町 、 豊郷町 、 甲良町 、 多賀町	鳥取県 鳥取市 、 米子市 、 倉吉市 、 境港市 、 岩美町 、 三朝町 、 日吉津村 、 八頭町 、 湯梨浜町 、 琴浦町 、 北栄町 、 伯耆町
京都府	城陽市、向日市、八幡市、京田辺市、久御山町、井手町、木津川市、精華町、 京都市 、 福知山市 、 舞鶴市 、 綾部市 、 宇治市 、 宮津市 、 亀岡市 、 長岡京市 、 宇治田原町 、 笠置町 、 和束町 、 南山城村 、 京丹後市 、 南丹市 、 大山崎町 、 伊根町 、 与謝野町	島根県 松江市 、 浜田市 、 出雲市 、 益田市 、 大田市 、 安来市 、 江津市 、 雲南市
大阪府	大阪市、堺市、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、泉大津市、貝塚市、守口市、枚方市、茨木市、八尾市、泉佐野市、富田林市、寝屋川市、松原市、大東市、和泉市、箕面市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、田尻町、高槻市、河内長野市、泉南市、島本町、豊能町、能勢町、熊取町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村	岡山県 岡山市 、 倉敷市 、 玉野市 、 備前市 、 早島町 、 勝央町 、 久米南町 、 津山市 、 笠岡市 、 井原市 、 総社市 、 高梁市 、 新見市 、 和気町 、 里庄町 、 矢掛町 、 鏡野町 、 奈義町 、 西粟倉村 、 美作市 、 吉備中央町 、 瀬戸内市 、 赤磐市 、 真庭市 、 美咲町 、 浅口市
兵庫県	尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、三木市、播磨町、 福崎町 、 太子町 、 上郡町 、 神戸市 、 姫路市 、 洲本市 、 相生市 、 豊岡市 、 加古川市 、 赤穂市 、 西脇市 、 高砂市 、 川西市 、 小野市 、 三田市 、 加西市 、 篠山市 、 猪名川町 、 稲美町 、 淡路市 、 南あわじ市 、 養父市 、 丹波市 、 宍粟市 、 朝来市 、 たつの市 、 多可町 、 香美町 、 新温泉町 、 加東市 、 市川町 、 神河町	広島県 呉市 、 尾道市 、 福山市 、 府中市 、 府中町 、 坂町 、 江田島市 、 広島市 、 竹原市 、 三原市 、 三次市 、 庄原市 、 大竹市 、 東広島市 、 廿日市市 、 海田町 、 熊野町 、 安芸高田市
奈良県	奈良市、橿原市、 桜井市 、 生駒市 、 平群町 、 三郷町 、 斑鳩町 、 田原本町 、 明日香村 、 大和高田市 、 大和郡山市 、 天理市 、 五條市 、 御所市 、 香芝市 、 葛城市 、 上牧町 、 王寺町 、 広陵町 、 河合町 、 安堵町 、 川西町 、 宇陀市 、 三宅町 、 高取町 、 吉野町 、 大淀町 、 下市町 、 黒滝村	山口県 下関市 、 宇部市 、 山口市 、 萩市 、 防府市 、 下松市 、 岩国市 、 山陽小野田市 、 光市 、 長門市 、 柳井市 、 美祢市 、 周南市 、 和木町 、 平生町 、 周防大島町 、 田布施町
		徳島県 徳島市 、 鳴門市 、 小松島市 、 阿南市 、 吉野川市 、 石井町 、 松茂町 、 北島町 、 藍住町 、 板野町 、 上板町 、 阿波市 、 美馬市 、 三好市 、 つるぎ町 、 東みよし町
		香川県 高松市 、 丸亀市 、 坂出市 、 善通寺市 、 観音寺市 、 さぬき市 、 東かがわ市 、 土庄町 、 綾川町 、 宇多津町 、 まんのう町 、 琴平町 、 多度津町 、 三豊市 、 小豆島町 、 三木町
		愛媛県 松山市 、 今治市 、 宇和島市 、 八幡浜市 、 新居浜市 、 西条市 、 大洲市 、 伊予市 、 四国中央市 、 松前町 、 砥部町 、 伊方町 、 久万高原町 、 西予市 、 東温市 、 内子町
		高知県 高知市 、 室戸市 、 安芸市 、 南国市 、 土佐市 、 須崎市 、 宿毛市 、 土佐清水市 、 佐川町 、 梶原町 、 四万十市 、 香南市 、 香美市 、 四万十町 、 黒潮町 、 いの町 、 越知町

福岡県	糸島市、北九州市、福岡市、大牟田市、久留米市、中間市、小郡市、春日市、宗像市、志免町、粕屋町、水巻町、直方市、 <u>飯塚市</u> 、田川市、柳川市、 <u>八女市</u> 、筑後市、大川市、行橋市、豊前市、筑紫野市、大野城市、太宰府市、古賀市、那珂川町、宇美町、篠栗町、須恵町、新宮町、久山町、芦屋町、岡垣町、遠賀町、 <u>うきは市</u> 、大刀洗町、 <u>糸田町</u> 、吉富町、福津市、宮若市、 <u>嘉麻市</u> 、朝倉市、鞍手町、大木町、 <u>築上町</u> 、みやま市、小竹町、 <u>桂川町</u> 、 <u>筑前町</u> 、 <u>広川町</u> 、 <u>香春町</u> 、 <u>添田町</u> 、 <u>糸田町</u> 、 <u>川崎町</u> 、大任町、赤村、福智町、 <u>みやこ町</u>
佐賀県	<u>佐賀市</u> 、 <u>唐津市</u> 、鳥栖市、多久市、 <u>伊万里市</u> 、 <u>武雄市</u> 、 <u>鹿島市</u> 、小城市、 <u>白石町</u> 、 <u>嬉野市</u> 、 <u>神埼市</u> 、 <u>吉野ヶ里町</u> 、基山町、 <u>上峰町</u> 、 <u>みやき町</u>
長崎県	<u>佐世保市</u> 、時津町、 <u>長崎市</u> 、島原市、諫早市、 <u>大村市</u> 、平戸市、 <u>松浦市</u> 、 <u>五島市</u> 、波佐見町、 <u>対馬市</u> 、 <u>壱岐市</u> 、西海市、雲仙市、長与町、南島原市、 <u>東彼杵町</u> 、 <u>川棚町</u> 、 <u>佐々町</u>
熊本県	熊本市*、玉名市、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、 <u>山鹿市</u> 、 <u>菊池市</u> 、宇土市、 <u>大津町</u> 、 <u>菊陽町</u> 、合志市、 <u>益城町</u> 、 <u>阿蘇市</u> 、 <u>南小国町</u> 、 <u>小国町</u> 、 <u>上天草市</u> 、 <u>宇城市</u> 、 <u>高森町</u> 、 <u>天草市</u> 、 <u>玉東町</u> 、 <u>長洲町</u> 、 <u>御船町</u> 、 <u>嘉島町</u> 、 <u>甲佐町</u> 、 <u>氷川町</u> 、 <u>芦北町</u> 、 <u>津奈木町</u> *印…熊本市南区は50%以上収録地域になります。
大分県	<u>大分市</u> 、別府市、 <u>中津市</u> 、 <u>日田市</u> 、 <u>佐伯市</u> 、 <u>白杵市</u> 、 <u>津久見市</u> 、 <u>竹田市</u> 、 <u>豊後高田市</u> 、 <u>杵築市</u> 、 <u>宇佐市</u> 、 <u>豊後大野市</u> 、 <u>由布市</u> 、 <u>九重町</u> 、 <u>玖珠町</u> 、 <u>国東市</u> 、 <u>日出町</u>
宮崎県	<u>宮崎市</u> 、 <u>都城市</u> 、 <u>延岡市</u> 、 <u>日南市</u> 、 <u>小林市</u> 、 <u>日向市</u> 、 <u>串間市</u> 、 <u>西都市</u> 、 <u>えびの市</u> 、 <u>三股町</u> 、 <u>高原町</u> 、 <u>国富町</u> 、 <u>高鍋町</u> 、 <u>新富町</u> 、 <u>木城町</u> 、 <u>川南町</u> 、 <u>都農町</u> 、 <u>門川町</u>
鹿児島県	<u>鹿児島市</u> 、 <u>鹿屋市</u> 、 <u>姶良市</u> 、 <u>枕崎市</u> 、 <u>いちき串木野市</u> 、 <u>阿久根市</u> 、 <u>出水市</u> 、 <u>伊佐市</u> 、 <u>指宿市</u> 、 <u>西之表市</u> 、 <u>垂水市</u> 、 <u>薩摩川内市</u> 、 <u>日置市</u> 、 <u>曾於市</u> 、 <u>霧島市</u> 、 <u>南さつま市</u> 、 <u>志布志市</u> 、 <u>奄美市</u> 、 <u>南九州市</u> 、 <u>さつま町</u>

沖縄県	那覇市、宜野湾市、浦添市、名護市、糸満市、沖縄市、本部町、 <u>読谷村</u> 、 <u>嘉手納町</u> 、北谷町、北中城村、中城村、西原町、豊見城市、与那原町、南風原町、 <u>石垣市</u> 、うるま市、 <u>宮古島市</u> 、南城市、八重瀬町
-----	--

- お知らせ**
- 地図ソフトの更新により収録エリアは変わります。
 - 収録されている市街地図データの調査終了時期は一部を除き、2015年7月です。

表示できる施設

ジャンル	企業名・中分類	ジャンル	企業名・中分類	ジャンル	企業名・中分類			
コンビニエンスストア	コンビニエンスストア	観る(続き)	映画館	買う(続き)	インテリア用品店			
ガソリンスタンド	ガソリンスタンド		城・城跡		メガネ・	コンタクトレンズ		
駐車場	駐車場		史跡		釣具店	アウトドア用品店		
交通機関	駅		名所・観光地等		イベント	CDレコード店		
			高速・都市高速・有料道路施設		ビューポイント	中古CDレコード店		
			道の駅		住宅展示場	レンタルビデオ・CD		
			フェリーターミナル		泊まる	ホテル	化粧品・装飾品・	民芸品
			港			ビジネスホテル	オーディオ・パソコン・	OA
			空港			旅館	金物店・刃物店	ガラス・陶磁器
タクシー	ペンション		ファッションホテル			食べる	ファミリーレストラン	
遊ぶ	遊園地(テーマパーク)	カプセルホテル	ファストフード	ラーメン				
	レジャー公園・牧場	家族旅行村	うどん・そば	日本料理				
	その他レジャー施設	国民休暇村	中華	イタリア料理				
	海洋・海浜公園	民宿	寿司屋	回転寿司				
	サファリパーク	その他宿泊施設	フランス料理	カレーハウス				
	海水浴場	買う	カー用品	焼肉・ホルモン	韓国料理			
	川くんだり		ホームセンター	中華	お好み焼き		とんかつ	
	果物狩り		ディスカウント	スーパー	持ち帰り弁当		喫茶	
	遊覧船		スーパー	デパート	酒場		うなぎ料理店	
	遊覧飛行機		複合大型商業施設	複合大型商業施設	おでん屋	海鮮料理店		
リフト・ロープウェイ	アウトレットモール		家電	懐石料理	懐石料理			
釣り	家電		本	割烹・料亭	スパゲティ専門店			
キャンプ場	ファッション		ファッション	ステーキハウス	てんぷら料理店			
公営ギャンブル	衣服・呉服・小物		衣服・呉服・小物	鳥料理店	鳥料理店			
パチンコ	シューズ		シューズ	ピザハウス	ピザハウス			
麻雀	バッグ・コート・毛皮	バッグ・コート・毛皮	アイスクリーム	アイスクリーム				
ゲームセンター	その他繊維製品	その他繊維製品	その他和風飲食店	その他和風飲食店				
ビリヤード	スポーツ	スポーツ	その他洋風・	その他洋風・				
ボウリング場	雑貨	雑貨	中華飲食店	中華飲食店				
カラオケボックス	ドラッグストア	ドラッグストア	生活施設	郵便				
マンガ喫茶	100円ショップ	100円ショップ		理容・美容				
インターネットカフェ	その他日用品・雑貨・	その他日用品・雑貨・		クリーニング				
アニメ・ゲームグッズ	文具	文具						
プラネタリウム	チケット売買・	チケット売買・						
クラブ・ライブハウス	プレイガイド	プレイガイド						
マリナー	携帯電話ショップ	携帯電話ショップ						
待ち合わせ場所	リサイクルショップ	リサイクルショップ						
趣味・娯楽・教養	おもちゃ屋	おもちゃ屋						
観る	動物園	子供用品・服						
	植物園	酒屋						
	水族館	食材						
	美術館	パン・お菓子						
	博物館	花屋						
	資料館	園芸店						
文化施設	家具店							
ホール会館								
劇場								

ジャンル	企業名・中分類	ジャンル	企業名・中分類	ジャンル	企業名・中分類
生活施設 (続き)	温泉	スポーツ 施設	ゴルフ	カー ディーラー (続き)	MINI
	銭湯		スキー・スケート		メルセデス・ベンツ
	サウナ・健康センター		マリンスポーツ		ヤナセ
	クアハウス・スパ		野球場		ランドローバー
	教養施設・福祉施設		競技場		ランボルギーニ
	写真・写真館		プール		ルノー
	組合		モータースポーツ		ロータス
	人材紹介・ 代行サービス		自転車		ロールスロイス
	録音スタジオ		テニスコート		いすゞ
	クレジット・質屋・ 買取		体育館		日野
	宅配便・運輸		武道館		三菱ふそう
	リース・レンタル・ 修理		スポーツクラブ		UDトラックス
			バッティングセンター		その他カーディーラー
			公営スポーツ施設		自動車関連
	その他スポーツ施設		中古車販売		
トイレ	トイレ	神社・仏閣・ 教会・巡礼	神社	レッカーサービス	
銀行	都市銀行		仏閣・寺	ロードサービス	
	地方銀行		教会	レンタカー	
	その他銀行		全国著名巡礼名所	オートバイ販売・部品・ 用品	
公共施設	役所	Honda Cars店	Honda Cars店	レンタルバイク	
	警察署・交番	カー ディーラー	Honda Cars店	その他自動車・自転車	
	消防署		スズキ	エコステー ション その他 ジャンル	エコステーション
	図書館		スバル		大使館・領事館
	裁判所		ダイハツ		マスメディア
	税務署		トヨタ		旅行・観光業
	年金事務所		トヨタ部品		ペット
	保健所		日産		製造・卸売業
法務局	日産部品		農園・果樹園		
運転免許試験場	マツダ				
学校・ 教育施設	大学	三菱			
	高校	レクサス			
	中学校	アウディ			
	小学校	アルファロメオ			
	短大	クライスラー			
	高专	シトロエン			
	中等教育学校	ジャガー			
	幼稚園	GM			
	保育園	GMDAT			
	特別支援学校	BMW			
	自動車学校	フィアット			
	各種専門学校	フェラーリ			
	予備校	フォルクスワーゲン			
	その他学校・教育施設	フォード			
病院	病院				
冠婚葬祭	冠婚葬祭場	ブジョー			
	結婚式場	ベントレー			
	霊園・墓地	ボルシェ			
	造花・装飾・花環	ボルボ			
	火葬場	マセラティ			

文字入力画面について

文字を入力する

※画面によって入力できる文字種類・漢字変換・半角切換が制限されます。

※画面によって表示されないボタンがあります。

1 文字ボタンをタッチする。

カーソルを移動します。



スペースを入力します。

文字ボタンを切り換えます。



文字を削除する

- ① ← / → をタッチして、カーソルを削除したい文字のすぐ右に移動させる。
- ② 修正 をタッチする。

小文字／濁点文字／半濁点文字を入力する

- 文字を入力して **小** をタッチする。
例)「ぎゃ」と入力するには、**き** → **小** → **や**
→ **小** の順にタッチする。

文字の種類を選ぶ

- カナ** をタッチする。
※タッチするたびに、**カナ** → **英数** → **記号** → **かな** と切り換わります。

半角文字を入力する

- ① **半角** をタッチする。
 - ② 文字ボタンをタッチする。
- ※全角に戻すには **全角** をタッチしてください。

2 無変換 をタッチする。

※画面によっては **無変換** のタッチが不要な場合があります。

※ **変換** をタッチすると漢字に変換できます。[J-21]

3 文字の入力が終わったら、決定 / 検索 をタッチする。

漢字に変換する場合

- ① ひらがなを入力して **変換** をタッチする。
- ② 候補リストからどれに変換したいか選んでタッチする。



入力予測機能について

名称検索画面、ジャンル名入力画面、地名部分入力画面では、入力予測機能が働きます。文字入力を始めると、過去の入力履歴から予測して入力候補を表示します。



入力候補リストを表示します。
(入力候補の文が長く、続きを見たい場合はタッチしてください)

入力候補
※タッチして選択できます。
(例えば“な”を入力すると、過去に入力した中から予測して、“な”から始まる文字列を最大5件表示します)

お知らせ

入力履歴は初期化することができます。☎ H-36

入力切替 について

文字入力画面で **入力切替** をタッチすると、以下の文字ボタンに切り換えることができます。

もとの文字ボタンに切り換えます。



スペースを入力します。

- 携帯電話の文字入力のように、入力したい文字の行のボタンをタッチして文字入力します。(例：“え”を入力するには **あ** を4回タッチします。)
- 同じ行の文字を続けて入力する場合は、**送り** をタッチしてから次の文字を入力してください。

Gracernote データベースについて

CDをMusic Rackに録音した場合、本機に収録されているGracernoteデータベースの中から、アルバム名やアーティスト名、トラック名を検索し、各名称がデータベースに収録されていると、録音したデータに自動で付与します。本機に収録されているデータベース情報は、Gracernoteデータベース情報を使用しています。

● Gracernote データベースについて

音楽認識技術と関連情報はGracernote[®]社によって提供されています。Gracernoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。

詳細は、Gracernote[®]社のホームページwww.gracernote.comをご覧ください。

Gracernote, Inc. 提供のCDおよび音楽関連データ：copyright©2000-present Gracernote. Gracernote Software, copyright©2000-present Gracernote. 本製品およびサービスには、Gracernoteが所有する1つまたは複数の特許が適用されます。適用可能な一部のGracernote特許の一覧については、Gracernoteのホームページをご覧ください。

Gracernote, CDDB, MusicID, Media VOCS, Gracernoteのロゴとロゴタイプ、および“Powered by Gracernote”ロゴは、米国および/またはその他の国におけるGracernote, Inc.の登録商標または商標です。



お知らせ

「Gracernote 音楽認識サービス」によって提供されたデータについては内容を100%保証するものではありません。

● Gracernote データベースのご利用について

Gracernote[®] エンドユーザー使用許諾契約書

この製品を使用する際には、以下の条項に同意しなければなりません。

本ソフトウェア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市のGracernote, Inc. (以下「Gracernote」とする)から提供されているソフトウェアが含まれています。本ソフトウェア製品または本電器製品は、Gracernote社のソフトウェア(以下「Gracernoteソフトウェア」とする)を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、アーティスト名、トラック名、タイトル情報(以下「Gracernoteデータ」とする)などの音楽関連情報をオンラインサーバー或いは製品に実装されたデータベース(以下、総称して「Gracernoteサーバー」とする)から取得するとともに、取得されたGracernoteデータを利用し、他の機能も実現しています。お客様は、本ソフトウェア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外に、Gracernoteデータを使用することはできません。

お客様は、Gracernoteデータ、Gracernoteソフトウェア、およびGracernoteサーバーを非営利的かつ個人的目的にのみを使用することについて、同意するものとします。お客様は、いかなる第三者に対しても、GracernoteソフトウェアやGracernoteデータを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。お客様は、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracernoteデータ、Gracernoteソフトウェア、またはGracernoteサーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様は Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客様に対して負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc. が本契約上の権利を Gracenote として直接的にお客様に対し、行使できることに同意するものとします。

Gracenote のサービスは、統計処理を行うために、クエリを調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用しているお客様を認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Web ページ上の、Gracenote のサービスに関する Gracenote プライバシーポリシー を参照してください。

Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のまま提供され、使用許諾されるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーにエラー障害のないことや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能に中断が生じないことの保証は致しません。Gracenote は、将来 Gracenote が提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でそのサービスを中止できるものとします。

Gracenote は、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenote は、お客様による Gracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの利用により、得る結果について保証しないものとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

copyright © 2000 to present Gracenote

ディスクについて

再生できるディスク

CD

ディスクの種類	市販の音楽CD、CD-R、CD-RW
フォーマット	CD-DA、MP3、WMA

- コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)には対応しておりません。
- CD-R / CD-RWは、拡張フォーマットを除いたISO9660 レベル1 / レベル2で書き込まれたディスクに対応しています。
- マルチセッションに対応しており、MP3 / WMA ファイルを追記したCD-R、CD-RWの再生が可能です。ただし、“Track at once” で書き込んだ場合、セッションクローズや追記禁止のファイナライズ処理をしてください。
- MP3 / WMA ファイルについては、「音楽データの規格について」[\[P. J-34\]](#)もお読みください。

DVD

ディスクの種類	市販のDVD、DVD-R、DVD-R DL、DVD-RW
フォーマット	DVD-Video、DVD-VR(CPRMも再生可能)

- リージョン番号「2」ではないディスクやNTSC方式以外(PAL、SECAM)で収録されたディスクは再生できない場合があります。
- DVD-RおよびDVD-R DLに記録する場合、ファイナライズ処理が必要です。DVD-RWに記録する場合でもファイナライズ処理が必要な場合があります。

■ 8cmディスクについて

本機では、8cmディスクは再生できません。アダプターを使用しても再生できません。

■ 次のような場合は再生できないことがあります。

- ・ ディスクの記録状態 / ディスク自体の状態が悪い場合
- ・ データ書き込みに失敗し再度録音した場合
- ・ 記録に使用したレコーダ / ディスクと本機の相性が悪い場合
- ・ 無許諾のディスク(海賊版のディスク)

■ 下記のディスクには対応していません。(再生できても正常に再生されないことがあります。)

- CD-G
- フォトCD
- CD-ROM
- Blu-ray
- CD-EXTRA
- VIDEO CD
- SACD
- HD DVD
- DVD-ROM
- DVD-RAM
- DVDオーディオ
- SVCD
- DVD+R / +RW / +R DL など

■下記のディスクは使用しないでください。ディスクの破損や本機の故障の原因になります。

ラベルなどを貼り付けたディスク



シールやテープ、のりが付着している



プリンターで作成したラベル



プロテクトフィルム、保護シート



ディスクアクセサリ(スタビライザーなど)

破損・変形したディスク



そっている



ひびやキズがある・欠けている

透明なディスク



全体が透明



一部が透明

円形以外の特殊な形状のディスク



ハート形



カード型



三角形



バリがある

■Dual Discについて

Dual Discとは、DVD規格に準拠した面(DVD面)と音楽専用面(CD面)とを組み合わせたディスクです。本機ではDual Discは使用しないでください。ディスクにキズがついたり、ディスクが取り出せないなどの不具合が発生する場合があります。

ディスクの取り扱いについて

- ディスクを持つときは記録面に触らないように持ってください。



- 使用する前など、記録面に付いたほこりやゴミ、指紋などを柔らかい布でディスクの内周から外周方向へ軽く拭いてください。



記録面

内側から外側へ拭く

- レコードスプレー、帯電防止剤などは使用しないでください。また、ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品をかけるとディスクを傷めることがありますので、使用しないでください。
- そらないように必ずケースに入れ、直射日光の当たる場所には保管しないでください。特に夏期、直射日光下で閉めきった車のシート、ダッシュボードの上などはかなり高温になりますので放置しないでください。
- 長時間使用しないときはディスクを本機から取り出してください。

必要
な
と
き

SDカードについて

SDカードについて

- 本書ではSD規格に準拠したメモリーカードをSDカードと記載しています。ただし、
 - ・ microSDカードと記載している場合は、microSDXCメモリーカード／microSDHCメモリーカード／microSDメモリーカードを指します。
 - ・ miniSDカードと記載している場合は、miniSDメモリーカードを指します。
- SDカードに記録されているデータを本機で編集することはできません。
- 本機は下記のSDカードに対応しています。

使用できるSDカードの種類(下記以外のSDカードは使用できません。)	
・ SDメモリーカード(2 GBまで) ・ SDHCメモリーカード(2 GB超～32 GBまで) ・ SDXCメモリーカード(32 GB超～2 TBまで、512 GB以下を推奨)	※ SDロゴ、SDHC、SDXCロゴのある(SD規格準拠)カードのみ使用可 ※セキュリティ機能など特殊な機能が付いているSDカードには対応していません。

- SDカードの性能によっては、動作が不安定になったり認識しない可能性があります。
- miniSDカード／microSDカードを使用する場合は、必ず専用アダプターに装着してご使用ください。ただしアダプターご使用の際は、正常に動作しない場合があります。
- SDカードの初期化は本機で行ってください。
- SDカードへのデータ書き込み中／読み込み中(再生中／初期化中など)にSDカードを抜かないでください。データが壊れたり、SDカードが破損するおそれがあります。
- SDカードの書き込みが可能な状態で使用してください。
- SDカードには寿命があるため、長時間使用すると、書き込みや消去などができなくなる場合があります。
- SDカードが不良の場合、正常に動作しません。
- ラベルがはがれていたり、ネームテープ(ラベル)が貼ってあるSDカードは使用しないでください。
- 無線LAN内蔵のSDカードは対応していません。
- 本機はUHS規格の転送速度には対応しておりません。

SDカードの取り扱いについて

- 使用する前など、カートリッジの表面についたほこりやゴミなどを乾いた布で拭き取ってください。
- 使用条件範囲以外の場所(炎天下や夏場の窓を閉め切った車の中、直射日光のあたる場所、熱器具の近く、湿気が多い場所や腐食性のものがある場所など)でのご使用や保存はしないでください。
- 長時間使用しないときは本機から取り出してください。
- 持ち運びや保管の際は、必ず収納ケースに入れてください。
- 端子部には手や金属などで触れないでください。また、強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたり、分解したり、改造したり、水に濡らしたりしないでください。
- 静電気や電氣的ノイズを受けるおそれのある場所に、SDカードを放置しないでください。データが破壊されるおそれがあります。

iPod について

- 本書では特にことわりのない限り、iPod / iPhone を「iPod」と表記しています。
- 本機に接続すると、起動中は iPod へ充電を行います。
- iPod touch / iPhone を接続して使用する際は、iPod touch / iPhone 本体側のアプリケーションを終了させてから使用してください。音飛びや誤動作の原因になる場合があります。
- iPod ソースのときに、iPod の接続・取り外しをしないでください。雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となる場合があります。
- 接続中は iPod 本体を操作しないでください。(正しく動作しない場合があります。)
- iPod が正しく動作しない、エラーメッセージが表示されたときは、iPod を本機から外して iPod をリセットしてから再度接続してください。
- 接続した状態で本機の電源を切ると数分後に iPod 本体の電源も OFF されます。(ただし、この動作は iPod に依存しますので保証するものではありません。)
- 本機への接続前と取り外し後で、iPod のリピートやシャッフルなどの設定が変わる場合があります。
- 本機の電源を切ったあとは、必ず iPod を取り外してください。iPod の電池を消耗することがあります。

本機で接続確認できている iPod

2016年4月現在

iPod / iPhone モデル名	ソフトウェア バージョン(iOS)	iPod 接続コード(別売)で接続		Lightning-USB ケーブルで接続	
		音楽再生	ビデオ再生	音楽再生	ビデオ再生
iPhone SE	9.3	×	×	○	×
iPhone 6s	9.3	×	×	○	×
iPhone 6s Plus	9.3	×	×	○	×
iPhone 6	9.3	×	×	○	×
iPhone 6 Plus	9.3	×	×	○	×
iPhone 5s	9.3	×	×	○	×
iPhone 5c	9.3	×	×	○	×
iPhone 5	9.3	×	×	○	×
iPhone 4S	9.3	○	○	×	×
iPhone 4	7.0.6	○	○	×	×
iPhone 3GS	6.1.5	○	○	×	×
iPhone 3G	4.2.1	○	○	×	×
iPod touch(第6世代)	9.3	×	×	○	×
iPod touch(第5世代)	9.3	×	×	○	×
iPod touch(第4世代)	6.1.5	○	○	×	×
iPod touch(第3世代)	5.1.1	○	○	×	×
iPod touch(第2世代)	4.2.1	○	○	×	×
iPod touch(第1世代)	3.1.3	○	○	×	×
iPod Classic	1.1.2	○	○	×	×
iPod Video	1.3	○	○	×	×
iPod nano(第7世代)	1.1.1	×	×	○	×
iPod nano(第6世代)	1.2	○	×	×	×
iPod nano(第5世代)	1.0.2	○	○	×	×
iPod nano(第4世代)	1.0.4	○	○	×	×
iPod nano(第3世代)	1.1.3	○	○	×	×
iPod nano(第2世代)	1.1.3	○	×	×	×
iPod nano(第1世代)	1.3.1	○	×	×	×

○：可能 ×：不可

※第4世代以前の iPod、iPod mini および iPod photo には対応していません。

※上表は iPod ソースでの音楽再生・ビデオ再生に関するものです。他のソース、他の機能での使用可否を記載しているものではありません。

お知らせ

- iPodは最新のソフトウェアバージョンをApple社のホームページよりインストールしてご使用ください。
※最新のソフトウェアバージョンでない場合、正しく動作できない場合があります。
- 機種、バージョンによっては一部機能の制限があります。

WALKMAN® / USBメモリーについて

- WALKMAN® / USBメモリーに記憶されているデータを本機で編集することはできません。
- WALKMAN® / USBメモリーは再生中に本機から外さないでください。
- WALKMAN® / USBメモリーは市販のUSBハブまたはUSB延長ケーブルを介して接続しないでください。
- 全てのWALKMAN® / USBメモリーの動作を保証するものではありません。
- 下記のWALKMAN® / USBメモリーには対応していません。
 - ・パーティションが複数あるもの
 - ・電流が500 mAを超えるもの
 - ・パソコンに接続した際、ドライバを要求されるもの
 - ・セキュリティ機能など特殊な機能が付いているもの
 - ・パソコンなど、他のUSB機器へ電源供給が可能なもの
- 本機にWALKMAN®を接続すると、本機起動中はWALKMAN®へ充電を行います。
- 本機はUSB3.0には対応していません。USB3.0のものを接続した場合、USB2.0で動作します。

WALKMAN®で再生可能な音楽ファイルについて

- x-アプリ、SonicStageを使用して転送したMP3 / WMA / AAC / ATRAC ファイルが再生可能です。
※上記4種以外のファイル形式(ATRAC Advanced Lossless、WAV(PCM)、FLACなど)には対応していません。
※ハイレゾ音源には対応していません。
- 以下の方法で転送された音楽ファイルは選曲モードで **全曲** または **フォルダ** を選ぶ方法でのみ再生できます。
 - ・ドラッグ&ドロップ転送した音楽ファイル
 - ・Content Transferで転送した音楽ファイル
 - ・Media Goで転送した音楽ファイル

お知らせ

- WALKMAN®で再生できるファイルでも、本機で再生できない場合があります。
- WALKMAN®で表示されるリストと本機で表示されるリストは内容が異なる場合があります。
- 表示可能文字数は全角32文字 / 半角64文字となります。
- 本機で認識できるフォルダ階層はルートから8階層です。(WALKMAN®が対応している階層とは異なります。)
- 拡張子は正しく付けてください。正しく付けないと大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。
- 「歌詞ピタ」サービス / 「ちょい聴き mora」サービス / おまかせチャンネル / おでかけ転送 / ポッドキャスト / カラオケ・語学学習モードには対応していません。
- microSDカードに転送したファイルの再生には対応していません。
- microSDカード対応のWALKMAN®を本機に接続する場合、WALKMAN®の「保存するメモリー」を「本体メモリー」に設定してください。
※機種により表現が異なる場合があります。詳しくはWALKMAN®の説明書をご確認ください。

WALKMAN® / USBメモリーについて

対応可能なUSBメモリー

- 本機では下記条件を満たしたUSBメモリーを使用できます。
 - ・ USB マスストレージ規格準拠
 - ・ 容量：32 GB以下
 - ・ ファイルシステム：FAT16、FAT32
 - ・ USB コミュニケーションフォーマット：USB2.0
 - ・ パソコンと接続時、リムーバブルディスクとして認識されるもの
 - ・ USBメモリー本体にセキュリティがかかっていないもの

本機で接続確認できている WALKMAN®

2016年4月現在

モデル名	ミュージック (音楽)	フォト (画像)	ビデオ (動画)	モデル名	ミュージック (音楽)	フォト (画像)	ビデオ (動画)
NW-E305/E307	○	×	×	NW-S14/S15	○	○	○
NW-E405/E407	○	×	×	NW-S636FK/S638FK	○	○	○
NW-E505/E507	○	×	×	NW-S736FK/S738FK	○	○	○
NW-E002/E003/E005	○	×	×	NW-S644K/S645K	○	○	○
NW-E013/E015/E016	○	×	×	NW-S744K/S745K	○	○	○
NW-E023F/E025F/E026F	○	×	×	NW-S754K/S755K	○	○	○
NW-E042/E043/E044	○	×	×	NW-S764K/S765K	○	○	○
NW-E052/E053	○	×	×	NW-S774K/S775K	○	○	○
NW-E052K/E053K	○	×	×	NW-S784K/S785K	○	○	○
NW-E062/E063	○	×	×	NW-S14K/S15K	○	○	○
NW-E062K/E063K	○	×	×	NW-S764BT	○	○	○
NW-E083	○	○	×	NW-S774BT	○	○	○
NW-E083K	○	○	×	NW-F805/F806/F807	○	○	○
NW-A605/A607/A608	○	×	×	NW-F805K/F806K	○	○	○
NW-A805/A806/A808	○	○	○	NW-F805BT	○	○	○
NW-A916/A918/A919	○	○	○	NW-F885/F886/F887	○	○	○
NW-A828/A829	○	○	○	NW-X1050/X1060	○	○	○
NW-A845/A846/A847	○	○	○	NW-Z1050/Z1060/Z1070	○	○	○
NW-A855/A856/A857	○	○	○	NW-ZX1	○	○	○
NW-A865/A866/A867	○	○	○	NW-ZX2	○	○	○
NW-A16/A17	○	○	○	NW-ZX100	○	○	○
NW-A25/A25HN/ A26HN/A27HN	○	○	○	NW-M505	×	×	×
NW-S203F/S205F	○	×	×	NW-HD1	×	×	×
NW-S603/S605	○	×	×	NW-HD2	×	×	×
NW-S703F/S705F/S706F	○	×	×	NW-HD3	×	×	×
NW-S615F/S616F	○	○	○	NW-HD5/HD5H	×	×	×
NW-S636F/S638F/S639F	○	○	○	NW-A1000/A1200	×	×	×
NW-S715F/S716F/S718F	○	○	○	NW-A3000	×	×	×
NW-S736F/S738F/S739F	○	○	○	NW-E103/E105/E107	×	×	×
NW-S644/S645	○	○	○	NWD-W202	×	×	×
NW-S744/S745/S746	○	○	○	NWD-W253	×	×	×
NW-S754/S755/S756	○	○	○	NWD-W263	×	×	×
NW-S764/S765/S766	○	○	○	NWD-W273	×	×	×
NW-S774/S775	○	○	○	NW-W274S	×	×	×
NW-S784/S785/S786	○	○	○	NW-WS615	×	×	×
				NW-WH303	×	×	×

○：可能 ×：不可

必要とき

BLUETOOTHについて

- スピード違反取り締まり用レーダーの逆探知機(レーダー探知機)を搭載していると、スピーカーから雑音が出ることがあります。
- 本機は全てのBLUETOOTH対応機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。
- 接続するBLUETOOTH対応機器はBluetooth SIG, Incの定めるBLUETOOTH標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。接続するBLUETOOTH対応機器が上記BLUETOOTH標準規格に適合していても、相手機器の特性や仕様によっては接続できない、表示/動作が異なる、などの現象が発生する場合があります。
- 本機は2.4 GHz帯の周波数を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。
 - ・ 本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定省電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します)が運用されています。
 - 1 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
 - 2 万一、本機から「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合は、すぐに本機の使用をやめて、お買い上げのHonda販売店へご相談ください。
 - 3 その他、何かお困りのことが起きたときは、お買い上げのHonda販売店へご相談ください。
- 本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。
 - ・ 分解や改造をする
 - ・ ユニット本体に貼ってある定格銘板をはがす
- BLUETOOTH対応機器と本機以外の機器がBLUETOOTH接続されている場合、本機とBLUETOOTH接続を行うことはできません。その場合は、BLUETOOTH対応機器と本機以外の機器とのBLUETOOTH接続を切断してください。

ハンズフリーについて

- **ハンズフリーを使用するときの通話料は、お客様のご負担になります。**
- 割込通話(キャッチホン)や三者通話を契約しているときは、電話機本体で割込通話(キャッチホン)や三者通話を解除しておいてください。割込通話(キャッチホン)や三者通話機能には対応していません。
- 通話中に“カシャッ”という音が聞こえることがありますが、これはある無線ゾーンで電波が弱くなったときに、隣の無線ゾーンへ切り換わるために発生する音で、異常ではありません。
- 通話時は通話相手と交互にお話してください。通話相手と同時に話した場合、こちらの音声相手に、相手の音声がこちらに聞こえにくくなる場合があります。(故障ではありません)
- 車のエンジンスイッチを入れた直後やディスクを入れた直後は、電話の着信を受けることができません。
- 次のような場合は、通話相手側にこちらの音声聞こえにくくなる場合があります。
 - ・ 悪路走行時
 - ・ 高速走行時
 - ・ 窓を開けているとき
 - ・ エアコンのファンの音が大きいとき
- ソフト更新対応の携帯電話をお使いの場合は、ソフトウェアを最新にしてご利用ください。詳しくは携帯電話会社のホームページでご確認ください。
- スマートフォンなどにおいて、ハンズフリー発信が行えない場合、既定の発信アプリケーションが通常の電話になっているかご確認ください。その他のアプリケーションが既定設定になっていた場合、正常に発信が行えないことがあります。
- 携帯電話と接続した場合は、本機との間に障害物のない場所に携帯電話を置いてください。

- 以下の場合、ハンズフリーは使用できません。
 - ・ 通話エリア外に車が移動したとき
 - ・ トンネル、地下駐車場、ビルの陰、山間部など、電波が届きにくい場所にいるとき
- BLUETOOTH通信の車両側アンテナはナビゲーションに内蔵されていますので、携帯電話を金属に覆われた場所やナビ本体から離れた場所に置くと音が悪くなったり接続できない場合があります。
- ハンズフリーは付属のマイクを使用して通話します。
安全に運転できる姿勢で大きな声でハッキリとお話してください。(マイクに近づいたり、マイクを注視して前方不注意にならないようにしてください。)
- デジタル方式のため、声が多少変わって聞こえたり、周囲の音がざわめきのよう聞こえたりすることがあります。
- ハンズフリーで通話中に車両内のスイッチ(ハザード)などを操作した場合、その操作音が通話相手に聞こえることがあります。
- 運転席以外からハンズフリー通話を行った場合、通話の品質が低下することがあります。
- オーディオ再生中に発信および着信された場合、再生中の音声は消音(ミュート)状態となります。
- 通話中に車(本機)から離れる(無線通信が不可能な状態になる)と通信は終了(切断)されます。
- 携帯電話の「ダイヤルロック」「オートロック」「セルフモード」「FAXモード」などの機能を解除してからBLUETOOTH接続してください。
- ハンズフリー状態で、携帯電話側での発着信操作(着信拒否、転送、保留も含む)はしないでください。誤作動をする場合があります。
- 携帯電話にメールが届いても着信音は鳴りません。
- 本機で携帯電話を充電することはできません。
- ご使用の携帯電話によっては、携帯電話が省電力モードになっている場合に、BLUETOOTHの接続性が低下する場合(発信ができないなど)があります。その場合には、携帯電話の省電力モードを解除し、待ち受け画面が表示されている状態にてハンズフリー操作を行ってください。
- 携帯電話を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。
- 本機では、通話アプリによるハンズフリーは対応していません。

お知らせ

携帯電話にはご利用にならない機種があります。適合携帯電話機種については、下記ホームページをご確認ください。
<http://www.honda.co.jp/navi/support/>

BLUETOOTHについて

BLUETOOTH Audioについて

- BLUETOOTH Audio再生中にBLUETOOTH接続された携帯電話を操作すると、BLUETOOTH Audioの音楽が出なくなることがあります。BLUETOOTH Audio再生中は、BLUETOOTH接続された携帯電話の操作はお控えください。
- BLUETOOTH接続された携帯電話で通話している間は、自動的にBLUETOOTH Audioの出力が停止される場合があります。また、通話後はBLUETOOTH Audio対応機器の仕様によっては、BLUETOOTH Audioの再生が自動で再開されない場合があります。その場合は手動にて再生を行ってください。
- 本機でBLUETOOTH Audio対応機器をご使用になる場合は、BLUETOOTH Audio対応機器の説明書をよくご覧になり、本機での使用に問題がないことを確認のうえご使用ください。
- BLUETOOTH Audio対応機器によっては、初期登録設定後すぐに音楽の再生が始まる場合があります。音量設定に注意してください。
- デジタル方式のため、音楽が多少変わって聞こえたり、周囲の音がざわめきのよう聞こえたりすることがあります。
- 本機でBLUETOOTH Audio対応機器を充電することはできません。
- BLUETOOTH Audio対応機器にイコライザー機能がある場合にはイコライザーを「OFF」にしてください。音割れなどの原因となる場合があります。
- BLUETOOTH Audio対応の携帯電話を登録し使用した場合、その携帯電話の仕様によってはBLUETOOTH操作を行えない場合があります。その場合はBLUETOOTH Audioの登録を削除してください。
- BLUETOOTH Audio対応機器と接続した場合は、本機との間に障害物がない場所にBLUETOOTH Audio対応機器を置いてください。本機とBLUETOOTH Audio対応機器との間に障害物があると、一時的に音が出なくなる、操作ができなくなる、などの現象が発生する場合があります。また、障害物がない場合でも、周囲の環境によっては、一時的に音が出なくなる、操作ができなくなる、などの現象が発生する場合があります。
- BLUETOOTH Audio対応機器の仕様によっては、意図したとおりの動作や表示をしない場合があります。また、機器が誤動作する場合があります。
- BLUETOOTH Audio再生中にデータ通信、通話などを行った場合、音が飛ぶ、再生、停止などの動作が遅くなる、再生時間表示などの画面表示が一時的に止まる、接続がされにくくなるなどの現象が発生する場合があります。
- BLUETOOTH対応機器の音楽再生アプリによってはBLUETOOTH Audioが正しく動作しない場合があります。

リア席モニターについて

別売のリア席モニターを接続すると、本機で再生しているDVDなどの映像をリア席モニターに表示することができます。

リア席モニターに表示できる映像

各種オーディオソースのうち、動画再生ソースの映像を表示できます。

DVD／TV／iPod(ビデオ)／VTR／SD(動画)／WALKMAN[®](動画)／USB(動画)

※HDMIソース*1の映像、ドライブレコーダー映像、Apple CarPlayの映像は表示できません。

※動画以外の映像は表示できません。

※本機からリア席モニターへ出力される信号はアナログ出力となります。TVを受信している場合、放送によってはアナログ出力を禁止している場合があるためモニター表示できないときもあります。

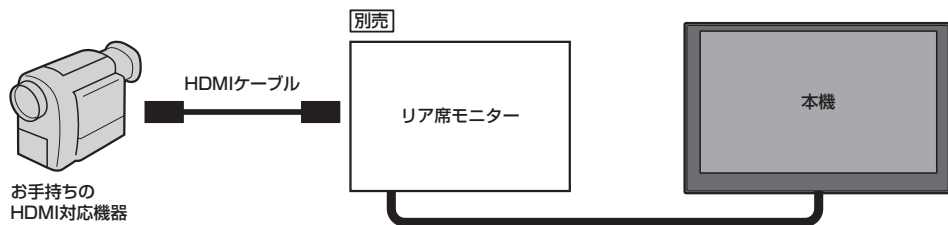
お知らせ

- リア席モニターでは映像出力のみを行います。ソース選択や画面の操作を行うことはできません。操作は本機で行ってください。
- リア席モニターでは走行中／停車中にかかわらず映像が表示されます。
- コピーガードがかかっている番組やDVDは録画機器を経由してモニターで視聴すると正常に受信できません。コピーガードがかかっている番組やDVDを視聴する場合は、録画機器を経由しないで本機とモニターを直接接続してください。
- 本機との接続に対応しているリア席モニターについては、お買い上げの販売店にご相談ください。

* 1…(VXM-175VFNi) (VXM-175VFEI) (VRM-175VFEI) の場合

リアモニタHDMI音声入力

リア席モニターの中には、HDMI対応機器と接続でき、映像をリア席モニター側で表示、音声を本機側で出力するものがあります。本機側で音声を出力する場合は下記手順を行ってください。



1 AUDIOメニュー(ⓘ E-2)から **リアモニタHDMI** をタッチする。

⇒リア席モニターと接続したHDMI対応機器の音声が出力されます。

※本機の画面に映像は表示されません。

お知らせ

- 接続した機器の音声を聞きながら地図を見たり、ナビゲーションの操作をすることができます。
- 接続した機器によっては映像や音声が出ない場合があります。
- 本機とリア席モニターを接続すると、AUDIOメニューの **VTR/AUX** が **リアモニタHDMI** に変わります。
- リア席モニターにHDMI対応機器が未接続時は、音声は出力されません。

必要
な
と
き

音楽ファイルについて

- 音楽データの規格について 注)CD=CD-R/CD-RW、SD=SDカード、USB=WALKMAN®/USBメモリー

	MP3	WMA	AAC
再生可能メディア	CD、SD、USB		SD、USB
データの規格、バージョン	MPEG1 Audio Layer3 MPEG2 Audio Layer3	Windows Media Audio Version7、9 ※Standardのみ	AAC Low Complexity
ファイル拡張子	mp3、MP3	wma、WMA	m4a、M4A
サンプリング周波数	16 kHz / 22.05 kHz / 24 kHz / 32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz	32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz	16 kHz / 22.05 kHz / 24 kHz / 32 kHz / 44.1 kHz / 48 kHz
ビットレート	8 kbps ~ 320 kbps、 VBR	48 kbps ~ 320 kbps、 VBR	8 kbps ~ 320 kbps
フォルダ名/ファイル名の最大文字数	CD : 全角32文字/半角32文字 SD、USB : 全角32文字/半角64文字 ※フォルダ名+ファイル名の合計文字数が半角250文字、全角125文字を超える場合、再生できません。		
フォルダ名/ファイル名の使用可能文字	A~Z(全角/半角)、0~9(全角/半角)、_(アンダースコア)、 全角漢字(JIS 第一水準)、ひらがな、カタカナ(全角/半角)		
最大フォルダ階層	8階層		
1フォルダ内の最大ファイル数	255 ※ファイル数+フォルダ数の合計が255以下であること		
1メディア内の最大ファイル数	CD : 512 SD、USB : 10000		
1メディア内の最大フォルダ数	CD : 255 SD、USB : 400		
表示可能なタグ	トラック名/アーティスト名/アルバム名 ※WALKMAN®の場合、ジャンル名の表示も可能		
タグ表示可能文字数	[ID3タグ Ver1.0/1.1] 全角15/半角30文字 [ID3タグ Ver2.2/2.3] CD : 全角30/半角60文字 SD、USB : 全角32/半角64文字	CD : 全角30/半角30文字 SD、USB : 全角32/半角64文字	全角32/半角64文字
ジャケット写真のファイル規格	CD : ジャケット写真に非対応 SD、USB : JPEG形式		

※ m3u/MP3iフォーマット/MP3 PROフォーマット/ディエンファシスは非対応です。

※ WMA Professional/WMA Lossless は非対応です。

※ DRM(デジタル著作権管理)には対応していません。

※著作権保護された音楽ファイル(SD-Audio規格など)は再生できません。

※2チャンネルを超えるチャンネルを持つ音楽データは再生できません。

※ID3タグバージョン1、バージョン2が混在するMP3ファイルの場合、バージョン2のタグを優先します。

※フリーフォーマット・可逆圧縮フォーマットには対応していません。

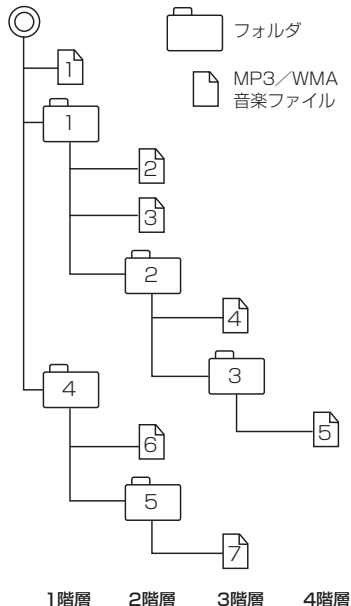
お知らせ

- 極端にファイルサイズの大きいファイル、小さいファイルは正常に再生できないことがあります。
- エンコーダの状態やファイルフォーマットによって、音質の劣化や再生開始時のノイズ発生、また再生できない場合もあります。再生不可能なファイルがある場合、そのファイルはスキップします。(再生しません。)
- 拡張子は正しく付けてください。正しく付けないと(例えばWMAのファイルに“MP3”の拡張子)大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。
- ファイルのチェックを早く終わらせるためにMP3/WMA/AACファイル以外のファイルや必要のないフォルダなどを書き込まないことをおすすめします。
- 選曲モードのフォルダやトラックリストに表示される順番はメディアに書き込まれた順となります。メディアに書き込む手順によってはお客様が予想している順とは異なった順で表示されることがあります。
※正しい順番で表示するには、ファイルの先頭に“01～99”など番号をつけてパソコンで期待する順番(名前順)などに並べ、フォルダごと一度にメディアに書き込むことをおすすめします。メディア上で番号を編集しても表示される順番は変わりません。
- CDと同じ階層に複数のMP3/WMA 音楽ファイルやフォルダが存在する場合、ファイル名、フォルダ名の昇順に再生します。
- CD-RWはディスクを挿入してから再生が始まるまで、通常のCDやCD-Rより時間がかかります。

ジャケット写真について

- 音楽ファイルに付けられている画像データのサイズや解像度が大きい場合、正常に再生や表示ができなかったり、音飛びの原因となる場合があります。
- 176×176ピクセル以下の画像は表示エリアより小さく表示される場合があります。
- 1つのファイルに複数の画像のジャケット写真をファイルに登録してある場合、正常に表示できない場合があります。

● 階層と再生順序について



〔以下はCDのMP3/WMAのみ〕

- ・ ルートフォルダは一つのフォルダとして数えられます。
- ・ 本機では、フォルダの中にMP3およびWMAファイルがなくても、一つのフォルダとして数えます。選んだ場合には、再生順で一番近いフォルダを検索して再生します。
- ・ ライティングソフトがフォルダやファイルの位置を並べ替えることがあるため、希望の再生順序にならない場合があります。
- ・ 再生の順序は、同一のディスクでも、使用する機器(プレーヤー)によって異なる場合があります。
- ・ 使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。
- ・ 通常は、①→②→③→④→⑤→⑥→⑦の順に再生します。
- ・ 同じ階層に複数のMP3/WMA 音楽ファイルやフォルダが存在する場合、ファイル名、フォルダ名の昇順に再生します。
- ・ 8階層までのMP3および、WMAファイルの再生に対応していますが、多くの階層またはファイルを多く持つディスクは再生が始まるまでに時間がかかります。ディスク作成時には階層を2つ以下にすることをおすすめします。

必要なき

画像ファイルについて

●再生可能なJPEGファイルについて

対応形式	Baseline JPEG方式
再生可能な拡張子	JPG / jpg(大文字、小文字どちらでも使用可能)
最大フォルダ名 / ファイル名	全角32文字 / 半角64文字
最大フォルダ階層	8階層
1フォルダ内の最大ファイル数	255(ファイル数+フォルダ数:ルートフォルダ含む)
1メディア内の最大ファイル数	10,000
最大フォルダ数	100
フォルダ名 / ファイル名 使用可能文字	A~Z(全角 / 半角)、0~9(全角 / 半角)、_(アンダースコア)、 全角漢字(JIS第一水準)、ひらがな、カタカナ(全角 / 半角)
ファイルサイズ	10 MB以下
画像サイズ	16×16ピクセル~4092×4092ピクセル

- Progressive JPEG、カラーフォーマットがGray scale、RGB、CMYKのJPEGファイルは対応していません。
- 大きい画像は画面にあわせて表示されます。
- 液晶の縦横のドットピッチが違うため、本来の画像と印象が異なる場合があります。

動画ファイルについて

●再生可能な動画ファイルについて

ビデオコーデック	ビットレート	フレームレート	最大解像度
MPEG4	216 kbps～4 Mbps	15 fps、30 fps	720×480
H.264	216 kbps～4 Mbps	15 fps、30 fps	720×480

※MPEG4(ビデオコーデック)の対応プロファイルはSimple Profileレベル3までです。

※ビットレートが低いと十分な画質を得られない場合があります。

※H.264(ビデオコーデック)の対応プロファイルは、Baseline Profileレベル3.0までです。

※可変ビットレート(VBR)で作成されている場合、部分的にビットレートが高くなる場合があります。そのような部分では音飛びやコマ落ちなどが起こる可能性があります。

※Windows Media Videoには対応していません。

オーディオコーデック	ビットレート	サンプリングレート
AAC-LC	8 kbps～320 kbps	16 kHz、22.05 kHz、24 kHz、32 kHz、44.1 kHz、48 kHz
AAC-Plus	×	×

※ビットレートが低いと十分な音質を得られない場合があります。

※上記仕様から外れた動画ファイルを再生すると、再生できなかつたり音飛びやコマ落ちなどが起こる可能性があります。

※動画ファイルの作成方法については各機器またはPC用アプリケーションの説明書を参照ください。

※動画ファイルの作成方法、エンコーダソフトウェアなどによっては再生できなかつたり、音声、映像が乱れたりする場合があります。

再生可能な拡張子	MP4/M4V/mp4/m4v(大文字、小文字どちらでも使用可能)
最大フォルダ階層	8階層
表示可能文字数	全角32文字、半角64文字
1フォルダ内の最大ファイル数	100(ファイル数+フォルダ数：ルートフォルダ含む)
1メディア内の最大ファイル数	10,000
最大フォルダ数	100
フォルダ名/ファイル名 使用可能文字	A～Z(全角/半角)、0～9(全角/半角)、_(アンダースコア)、 全角漢字(JIS第一水準)、ひらがな、カタカナ(全角/半角)
ファイルサイズ	1 GB以下

※著作権保護された動画ファイル(SD-Video規格など)の映像は再生できません。

動画ファイルについて

● 動画ファイルの再生について

- 極端にサイズの大きいファイル、小さいファイルは正常に再生できなかったり、再生までに時間がかかったりすることがあります。
- 極端に再生時間の長いファイル、短いファイルは正常に再生できなかったり、再生までに時間がかかったりすることがあります。
- 同一ファイル内に音声／映像以外の情報(画像など)が同時に収録されている動画ファイルの再生はできません。
- チャンネル数が2を超える音声データを含む動画ファイルは再生できません。
- フォルダやファイルリストに表示される順番はメディアに書き込まれた順となります。メディアに書き込む手順によってはお客様が予想している順とは異なった順で表示されることがあります。
※ファイルの先頭に番号を付け(例：001～100など)、一度にメディアに書き込むことをおすすめします。
- 対応していない動画形式のファイルに再生可能な拡張子(MP4／M4V／mp4／m4v)を付けると、ファイルを誤認識して本機の故障の原因となる場合があります。
- 動画ファイルの作り方によっては、動画ファイル自体の映像にノイズが含まれるものがあります。動画作成ソフトなどでフィルタリングすることでノイズを除去できる場合があります。
- SDカード／WALKMAN[®]／USBメモリーの種類によっては、転送速度の関係でデータ転送が間に合わずコマ落ち／音飛びの原因になる場合があります。

● 著作権について

テレビ放送や、ビデオ、DVDなど、個人で作成したものでない映像、音声を個人で楽しむ以外の目的で権利者に無断で使用することは、著作権法上制限されています。

テレビ／ラジオの受信について

- 車で移動して受信するため、家庭用デジタルチューナーに比べて受信エリアが狭くなります。
- 放送方式(12セグ／ワンセグなど)や放送局により、受信状態やエリアが変化します。
- 地上デジタルテレビ放送では受信状態が悪くなると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたり、静止画面や黒画面となり音声が出なくなったりすることがあります。
- ラジオやテレビの受信は受信環境によって、電波の強さの変化、障害物や他電波などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。
 - ・ トンネル内に入ったり、放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
 - ・ 車の走行速度によっては受信状態が悪くなる場合があります。また、停車中でも周囲の車の動きなどにより受信状態が悪くなる場合があります。
 - ・ 電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなる場合があります。
 - ・ 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くやラジオ放送、アマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。
 - ・ 一部の地域において、ラジオ、テレビなどの送信アンテナ塔付近では、受信している周波数以外の電波の影響により、映像・音声に乱れが生じる場合があります。
 - ・ 本機の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器など(パソコンや携帯電話など)を車内で使用したり、本機や地上デジタルテレビ放送用アンテナやアンテナコードに近づけたりすると、受信状態が悪くなります。それらの機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。
 - ・ ワイパー、電動ミラー、エアコンのFANなどを動作させると受信感度が悪化する場合があります。

仕様

モニター部

種類	液晶カラーモニター
駆動方式	TFT アクティブマトリックス方式
画面サイズ	VXM-175VFNi 9 V型 VXM-175VFEI VRM-175VFEI 8 V型 VXM-175VFI VRM-175VFI 7 V型
使用光源	LED

地上デジタルテレビ部

受信チャンネル	UHF：13～52チャンネル
放送方式	地上デジタル放送方式(日本) 12セグ/ワンセグ
アンテナ入力端子	専用端子

ナビゲーション部

GPS アンテナ	マイクロストリップ 平面アンテナ
受信周波数	1575.42 MHz(C/Aコード)
受信方式	パラレル16チャンネル
受信感度	-145 dBm
位置更新時間	0.25秒
フォーマット	オリジナルメモリーフォーマット

CD部

周波数特性	20～20,000 Hz
S/N比	75 dB以上
高調波ひずみ率	0.1%以下(1 kHz)

ラジオ・チューナー部

回路方式	AM/FM/MPX ラジオPLL方式
受信周波数	FM 76.0～99.0 MHz AM 522～1629 kHz
実用感度	FM 15 dB(μV) AM 37 dB(μV)
S/N比	FM 55 dB(30 kHz L.P.F.使用) AM 50 dB(30 kHz L.P.F.使用)
ステレオセパレーション	FM 20 dB(30 kHz L.P.F.使用)
歪率	FM 0.3% AM 0.5%

DVD部

対応ディスク	DVDビデオ
読み取り方式	非接触光学式読み取り (半導体レーザー使用)
周波数特性	20 Hz～20,000 Hz
S/N比	80 dB以上
高調波ひずみ率	0.1%以下(1 kHz)
ダイナミックレンジ	80 dB以上

入出力端子

電源入力端子	24ピン専用コネクター
VTRコード接続端子	8ピン専用コネクター
リアモニター接続端子	7ピン専用コネクター
GPSアンテナ入力端子	GPSコネクター
ラジオ入力端子 (VICS入力端子)	3ピン専用コネクター (ラジオ入力端子と共用)
ETC端子	5ピン専用コネクター
リアカメラ接続端子	8ピン専用コネクター
フロント/コーナーカメラ接続端子	7ピン専用コネクター
USB端子	4ピン専用コネクター
車両信号入力端子	3ピン専用コネクター
地上デジタルテレビアンテナ入力端子	GT13専用コネクター ミニジャック
マイク入力端子	ミニジャック
LUF入力端子	4ピン専用コネクター
HDMI入力端子*1	タイプEコネクター
ETC2.0車載器接続端子	4ピン専用コネクター
ドライブレコーダー接続端子	12ピン専用コネクター
車両通信接続端子	20ピン専用コネクター

その他

供給電源電圧	DC12 V
消費電流	VXM-175VFNi VXM-175VFEI VXM-175VFI 約3.5 A(CD再生出力1 W時) VRM-175VFEI VRM-175VFI 約2 A(CD再生出力VOL=MAX)
最大出力	VXM-175VFNi VXM-175VFEI VXM-175VFI 50 W×4 ch(16.0 V) VRM-175VFEI VRM-175VFI 3.15 Vrms(バランス出力)
外形寸法	VXM-175VFNi 228×144.3×169.5 mm VXM-175VFEI VRM-175VFEI 206×130.8×166.3 mm VXM-175VFI VRM-175VFI 190.5×111×166.3 mm (幅×高さ×奥行き) ※突起部は除く。
質量 (本体のみ)	VXM-175VFNi 2.7 kg VXM-175VFEI VRM-175VFEI 2.6 kg VXM-175VFI VRM-175VFI 2.5 kg

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

※寸法・質量はおおよその数値です。

※モニター部の画面サイズのV型(9 V型など)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

*1…**VXM-175VFNi** **VXM-175VFEI** **VRM-175VFEI**のみ

初期設定一覧

各種設定初期状態は下記の通りです。

● ナビゲーション

画面表示	
メイン画面	北方向が上 縮尺 = 100 m
右画面	北方向が上 縮尺 = 400 m
メニューカスタマイズ設定	6個表示

QUICKメニュー
周辺施設、右画面表示、道路切換、ランドマーク表示／非表示、全ルート表示、案内スタート/ストップ、再探索

情報	
ドライブレコーダー	
設定	
画質 = 高画質	
音声録音 = する	
手動録画の自動停止 = 1分	
動画情報表示	
急加速・急減速 = ON	
合流地点 = ON	
感度設定 = 0.5	
ブザー音 = する	
FM多重	
周波数設定	自動選局 = ON プリセット選局 = 未設定

記念距離メモリー
設定
記念距離メモリー = する
間もなくお知らせ = する

ナビ設定
表示
メイン画面の設定
地図モード = 北向き
3D視角調整 = 10目盛中左から1目盛目
吹き出しを表示 = する
標高地図を表示 = する

ナビ設定
表示
右画面の設定
右画面に地図表示 = しない
名称の文字サイズ = 標準
吹き出しを表示 = する
標高地図を表示 = する
地図モード = 北向き
3D視角調整 = 10目盛中左から1目盛目
地図色設定
昼夜切換 = スモール連動
標高地図色 = 季節連動
情報バー表示設定
MAPCODEを表示 = する
地図情報を表示 = 住所名
Audio情報を表示 = しない
その他設定
緯度・経度を表示 = しない
登録地を表示 = する
時計表示 = する
右画面AVを表示 = しない
ランドマーク = カーディーラー (Honda Cars店、オートテラス)
ランドマーク表示 = する
走行軌跡
軌跡の記録スタート/ストップ = ストップ
軌跡保存データ = なし
案内
案内表示項目設定
ルートの全表示 = する
交差点情報の表示 = 常時
ETCレーンの表示 = する
JCTビューの表示 = する
ルート情報の表示 = しない
ハイウェイモードの表示 = する
交差点拡大図の表示 = する
リアル3D表示 = する
方面看板の表示 = 常時
目的地方向を表示 = する
Audio画面中の案内割込み = する
右画面AV中の案内割込み = する
EWS(緊急情報)の割込み = する

必要とき

初期設定一覧

ナビ設定
案内
案内音声項目設定 案内出力スピーカー=右前 専用レーン案内=する 高速走行時の音量切換=する VICS案内=する トンネル出入口案内=する
探索
探索条件=internaviルート 自動再探索=する フェリーを優先=しない 時間規制道路を考慮=する VICS自動再探索=する 到着予想=自動 手動を選択時 一般道=30 km/h 国道=40 km/h 有料道路=80 km/h
ナビ案内音量
案内音量=15目盛中左から7目盛目 消音=OFF
渋滞情報
VICS表示設定 一般道=ON 有料道=ON 規制=ON 点滅=ON 駐車場=OFF 渋滞無し=OFF 渋滞混雑=ON
ETC2.0設定 ETC2.0受信音=する ETC2.0割込み=する ETC2.0音声自動再生=する ETC2.0アップリンク=する
セキュリティ設定
セキュリティ設定=する セキュリティインジケータ=する 盗難多発地点 音声案内=しない 盗難多発地点 表示案内=しない 市街地図での盗難多発地点表示案内=しない

システム設定
BLUETOOTH
着信音量=+8 受話音量=+8 送話音量=+4 ノイズキャンセル=ON デバイス名=Gathers ハンズフリーパスキー=1212 BLUETOOTH Audioパスキー=0000
オプションボタン
フロントカメラ接続時 フロントカメラ切換 コーナーカメラ接続時 コーナーカメラ切換 フロントカメラ・コーナーカメラ未接続時 自宅
ETC設定
カード挿入アイコン表示=する 本体ブザー音=する 音声案内=する カード入れ忘れ警告=する カード有効期限案内=する 表示割込み時間=5秒
フロント/コーナーカメラ設定
フロント/コーナーカメラ自動表示=しない 登録地点検知=する カメラインジケータ表示=する
リアカメラ設定
リアカメラ設定次回表示ビュー=前回表示ビューと同じ 後方死角サポート=する 車線キープサポート=する 後退出庫サポート=する 運転支援警報音=中
パーキングセンサー設定
パーキングセンサー表示割込み=する
その他設定
車種設定= <input type="checkbox"/> VX1M-175VFNi <input type="checkbox"/> VX1M-175VFEi <input type="checkbox"/> VX1M-175VFi 普通車両 <input type="checkbox"/> VRM-175VFEi <input type="checkbox"/> VRM-175VFi 軽自動車 キー操作音=操作音1
Apple CarPlay連携機能設定
iPhone接続時の利用機能=Apple CarPlay ルート案内の音量(音量値)=5 ルート案内の音量(消音)=OFF

TUNE
ルート
有料道路優先=中 道幅優先=中 渋滞回避=中 ルート学習=する VICS考慮=する スマートIC考慮=ON 季節規制考慮=ON
ガイダンス
分岐案内頻度=高 合流案内=常時 踏切案内=常時

● オーディオ

音量調整
音量 = 3

画質調整
明るさ ・昼用 = 25(全映像共通) ・夜用 = 8(ナビ、オーディオ映像、TV映像共通) 16(フロント/コーナーカメラ) 12(リアカメラ) コントラスト = 16(全映像共通) 色の濃さ = 16(全映像共通) 色合い = 16(全映像共通) ダイナミックガンマ = OFF(フロント/コーナー/リアカメラ、 ドライブレコーダー、Apple CarPlay) ON(上記以外) ※ナビゲーション画面時は、色の濃さ/色合い/ダイ ナミックガンマは表示されません。

画面調整(画面の表示サイズの切り換え)
フル

録音管理
録音管理 = 自動録音 録音音質 = 256 kbps

CD
再生モード = 通常再生

USB / SD
選曲モード = 全曲 再生モード = 通常再生 モード切換 = 音楽ファイル

TUNE
マップ
地図色 昼 = ノーマル 夜 = ノーマル 文字サイズ = 標準 自転車マーク = 矢印

後席会話設定
後席会話機能 = 停止 地図画面にボタン表示 = しない 音量 = 4

エフェクト設定
音の匠(音の匠) を選ばない場合は OFF です。) SRS CS Auto選択時 FOCUS 各スピーカー = 4 TruBass 各スピーカー = 4 MixToRear = 4 DSP 選択時 = HALL

イコライザー設定
OFF

スピーカーサイズ設定
フロント = LARGE リア = <input type="checkbox"/> VX175VFNi <input type="checkbox"/> VX175VFEi <input type="checkbox"/> VX175VFi <input type="checkbox"/> LARGE <input type="checkbox"/> VR175VFEi <input type="checkbox"/> VR175VFi <input type="checkbox"/> NORMAL

フェード・バランス設定/サブウーファー音量調整*1
FADE = 0 BALANCE = 0 SUB WOOFER *1 = 2

車速連動音量
設定 = MIDDLE

外部接続設定*2
HDMI 接続 = しない

FM(ラジオ)
周波数 = 76.0 MHz

AM(ラジオ)
周波数 = 522 kHz

* 1... VR175VFEi VR175VFi のみ * 2... VX175VFNi VX175VFEi VR175VFi のみ

初期設定一覧

交通情報(ラジオ)
1620 kHz
Music Rack
選曲モード=全曲 再生モード=通常再生
iPod
モード=ミュージック
DVD
音声言語=日本語 字幕言語=日本語 メニュー言語=日本語 ダイナミックレンジ圧縮=OFF 視聴制限レベル=制限なし

TV
受信モード=自動切換 プリセットモード=おでかけ マルチビュー=主番組 映像=映像1 音声=日本語 二重音声=主 字幕=表示しない 文字スーパー=表示しない
システム設定
オート放送局サーチ=する 地上D選局対象=テレビ 番組表表示形式=第一内容のみ表示

別売品(システムアップ)について

ETC 車載器(ナビ連動タイプ)	VTRコード/HDMI 接続コード
リアカメラ/リアワイドカメラ	市販のビデオカメラなどを接続する場合に必要です。 ※ VTRコードは iPod で映像を再生させる場合にも必要となります。 ※ HDMI 接続コードは (VXM-175VFNI) (VXM-175VFEI) (VRM-175VFEI) のみ
フロントカメラ	AUX 接続コード
コーナーカメラ(2ビュー)	市販のポータブルオーディオ機器などを接続する場合に必要です。
USB 接続ジャック	オーディオリモコンスイッチ
iPod/WALKMAN®/USBメモリーを再生する場合に必要です。	ETC2.0 車載器
地上デジタルテレビ放送用フィルムアンテナ	ドライブレコーダー(ナビ連動タイプ)
地上デジタルテレビ放送を受信する場合に必要です。	リアカメラ de あんしんプラス
リア席モニター	パーキングセンサー
USBメモリーデバイスコード	
iPod 接続コード	
iPodを再生させる場合に必要です。	

※各別売品は車両標準装備の場合があります。車両によって詳細仕様が異なる場合があります。

※本機で使用できる別売品については、お買い上げのHonda販売店におたずねください。

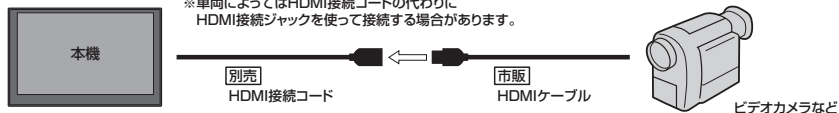
別売品(システムアップ)について

ビデオカメラなどを使う

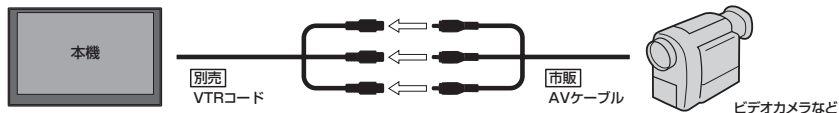
HDMIケーブル接続の場合

(VXM-175VFN) (VXM-175VFE) (VRM-175VFE) のみ

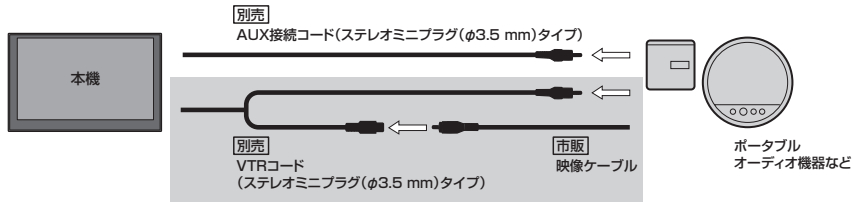
※車両によってはHDMI接続コードの代わりにHDMI接続ジャックを使って接続する場合があります。



AVケーブル接続の場合



ポータブルオーディオ機器などを使う

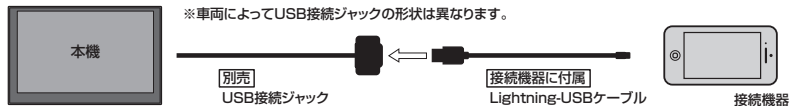


iPod / iPhone を使う

Lightningコネクタの場合

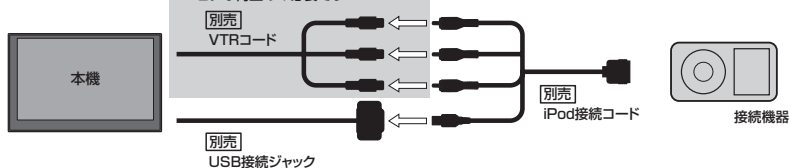
※ビデオ再生には対応していません。

※車両によってUSB接続ジャックの形状は異なります。

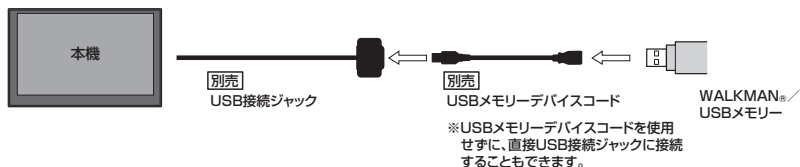


Dockコネクタの場合

※ビデオ再生のみ必要です




WALKMAN® / USBメモリーを使う



※接続コード類の仕様は変更となる場合があります。

必要とき

商標などについて

- 本機はMicrosoft® Windows® Automotiveで動作します。
 - Microsoft、Windows、Windows Automotive、およびWindows Mediaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 - 本製品は、Microsoft Corporationと複数のサードパーティの一定の知的財産権によって保護されています。本製品以外での前述の技術の利用もしくは配布は、Microsoftもしくは権限を有するMicrosoftの子会社とサードパーティによるライセンスがない限り禁止されています。
 -  VICS は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
 - [ETC]、[ETC2.0] は、一般財団法人ITSサービス高度化機構の登録商標です。
 - ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby Audio、およびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
 - DTSの特許については、<http://patents.dts.com> をご参照ください。DTS Licensing Limitedからの実施権に基づき製造されています。DTS、シンボルマークおよびDTSとシンボルマークとの複合ロゴはDTS, Inc.の登録商標です。SRS CS Auto は、DTS, LLC の商標です。© DTS, Inc.無断複写・転載を禁じます。
 - SDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
 - BLUETOOTH® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、パナソニック株式会社は、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
 - "DVD Logo" は、DVDフォーマットロゴライセンシング株式会社の商標です。
 - HDMI、High-Definition Multimedia InterfaceおよびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。
 - "ゼンリン" および "ZENRIN" は、株式会社ゼンリンの登録商標です。
 - タウンページは、NTT東日本およびNTT西日本の商標です。
 - 「マップコード」および「MAPCODE」は、株式会社デンソーの登録商標です。
 - NaviConは株式会社デンソーの登録商標です。
 - "WALKMAN®" "ウォークマン®" はソニー株式会社の登録商標、"ATRAC3plus"、"ATRAC Advanced Lossless" は、ソニー株式会社の商標です。
 - x-アプリ、SonicStage、Media Go、Content Transferはソニー株式会社の商標または登録商標です。
 - 歌詞ビタはソニー株式会社の商標です。
 - 「mora」およびモーラの名称は株式会社レーベルゲートの登録商標または商標です。
 - Androidは、Google Inc. の商標です。
 - 本製品はコピー防止機能を採用しており、ロヴィ社が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。分解したり、改造することも禁じられています。
 - MPEG Layer-3 audio coding technology licensed from Fraunhofer IIS and Thomson.
 - 本製品は、MPEG-4 Patent Portfolio License及びAVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客様の個人的かつ非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。
 - ・画像情報をMPEG-4 Visual、AVC規格に準拠して(以下、MPEG-4/AVCビデオ)を記録すること。
 - ・個人的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4/AVCビデオ、または、ライセンスをうけた提供者から入手したMPEG-4/AVCビデオを再生すること。
- 詳細についてはMPEG LA, L.L.C. (<http://www.mpegla.com>)をご参照ください。



- 「Made for iPod」「Made for iPhone」とは、それぞれ iPod、iPhone 専用に接続するよう設計され、Apple が定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。
- Apple CarPlay ロゴは、このロゴを使用している車載機器が Apple の定める性能基準を満たしていることを示しています。
- Apple は、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。
- 本製品と iPod、iPhone を使用する際、ワイヤレス機能に影響する場合があります。
- Apple、iPhone、iPod、iPod classic、iPod nano、iPod touch、iTunes、Siri は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Apple CarPlay は、Apple Inc. の商標です。
- Lightning は、Apple Inc. の商標です。
- iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- iOS (iOS) は、Cisco Systems, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- 本機は ARIB (電波産業会) 規格に基いた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
- 本機を法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。
- 本製品の説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

ソフトウェア、およびオープンソースソフトウェアについて

■本製品には、以下のソフトウェアが含まれています。

- (1) パナソニック株式会社(「パナソニック」)により、またはパナソニックのために開発されたソフトウェア
- (2) パナソニックにライセンスされた第三者所有のソフトウェア
- (3) オープンソースソフトウェア

■上記(3)に分類されるソフトウェアには、以下のライセンス条件が適用されるソフトウェアを含む様々なオープンソースソフトウェアのプログラム(OSS)が含まれています。

- **RSA Data Security's MD5 License**

RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm Copyright (C) 1990, RSA Data Security, Inc. Allrights reserved. License to copy and use this software is granted provided that it is identified as the "RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing this software or this function. License is also granted to make and use derivative works provided that such works are identified as "derived from the RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing the derived work. RSA Data Security, Inc. makes no representations concerning either the merchantability of this software or the suitability of this software for any particular purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty of any kind. These notices must be retained in any copies of any part of this documentation and/or software. Please be noted that this software is derived from the RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm.

- **Independent JPEG Group's License**

This software is based in part on the work of the independent JPEG Group.

- **Apache License 2.0**

This software includes Google Protocol Buffers and Bonjour. You may obtain a copy of the License at "<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>". Please be noted that a portion of this software is made by changing or modifying original source files.

- **OpenSSL License**

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>)

Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com)

All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).

The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

これらのOSSについてのライセンス条件その他の事項に関しては、以下のURLをご参照ください。

<http://panasonic.jp/car/navi/license/genue/HDOP/>

■ Apple CarPlay について

Apple CarPlay Communication Plug-in.

Disclaimer: IMPORTANT: This Apple software is supplied to you, by Apple Inc. ("Apple"), in your capacity as a current, and in good standing, Licensee in the MFi Licensing Program. Use of this Apple software is governed by and subject to the terms and conditions of your MFi License, including, but not limited to, the restrictions specified in the provision entitled "Public Software", and is further subject to your agreement to the following additional terms, and your agreement that the use, installation, modification or redistribution of this Apple software constitutes acceptance of these additional terms. If you do not agree with these additional terms, please do not use, install, modify or redistribute this Apple software.

Subject to all of these terms and in consideration of your agreement to abide by them, Apple grants you, for as long as you are a current and in good-standing MFi Licensee, a personal, non-exclusive license, under Apple's copyrights in this original Apple software (the "Apple Software"), to use, reproduce, and modify the Apple Software in source form, and to use, reproduce, modify, and redistribute the Apple Software, with or without modifications, in binary form. While you may not redistribute the Apple Software in source form, should you redistribute the Apple Software in binary form, you must retain this notice and the following text and disclaimers in all such redistributions of the Apple Software. Neither the name, trademarks, service marks, or logos of Apple Inc. may be used to endorse or promote products derived from the Apple Software without specific prior written permission from Apple. Except as expressly stated in this notice, no other rights or licenses, express or implied, are granted by Apple herein, including but not limited to any patent rights that may be infringed by your derivative works or by other works in which the Apple Software may be incorporated.

Unless you explicitly state otherwise, if you provide any ideas, suggestions, recommendations, bug fixes or enhancements to Apple in connection with this software ("Feedback"), you hereby grant to Apple a nonexclusive, fully paid-up, perpetual, irrevocable, worldwide license to make, use, reproduce, incorporate, modify, display, perform, sell, make or have made derivative works of, distribute (directly or indirectly) and sublicense, such Feedback in connection with Apple products and services. Providing this Feedback is voluntary, but if you do provide Feedback to Apple, you acknowledge and agree that Apple may exercise the license granted above without the payment of royalties or further consideration to Participant.

The Apple Software is provided by Apple on an "AS IS" basis. APPLE MAKES NO WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING WITHOUT LIMITATION THE IMPLIED WARRANTIES OF NONINFRINGEMENT, MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, REGARDING THE APPLE SOFTWARE OR ITS USE AND OPERATION ALONE OR IN COMBINATION WITH YOUR PRODUCTS.

IN NO EVENT SHALL APPLE BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INDIRECT, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE, REPRODUCTION, MODIFICATION AND/OR DISTRIBUTION OF THE APPLE SOFTWARE, HOWEVER CAUSED AND WHETHER UNDER THEORY OF CONTRACT, TORT (INCLUDING NEGLIGENCE), STRICT LIABILITY OR OTHERWISE, EVEN IF APPLE HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Copyright (C) 2008-2014 Apple Inc. All Rights Reserved.

保証とアフターサービス

■保証について

- 保証書に記載された「販売店印・お買い上げ日」を確認し、よくお読みのうえ、大切に保管してください。

■アフターサービスについて

- 本機が正常に動作しないとき …… まず、本書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも本機が正常に動作しないとき …… 保証規定に従い修理させていただきますので、お買い上げのHonda販売店に修理を依頼してください。
- 保証期間中の修理 …… 保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理 …… 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
- 補修用性能部品 …… 製造打ち切り後、最低6年間保有しています。

保証書やアフターサービスの詳細、その他ご不明の点はお買い求めのHonda販売店へご相談ください。

さくいん

あ行

案内スタート	D-5
案内ストップ	D-5
イコライザー設定	E-41
一般優先(ルート探索条件)	D-11
緯度・経度表示設定	B-7
迂回探索	D-9
オーディオをON/OFFする	E-3
オート放送局サーチ(TV)	E-18
音の匠(サラウンド設定)	E-42
オプションボタンの設定をする	H-28
音質(録音)	F-4
音声案内の音量調整(ナビゲーション)	D-10
音声案内の詳細設定(ナビゲーション)	D-15
音声案内を消音にする(ナビゲーション)	D-10
音声認識	G-6
オンライン検索	E-6, F-9

か行

回転ボタン	E-36
各部の名前	A-8
画質調整	H-34
画像再生	E-36
画像ファイルについて	J-36
画面を消す	H-35
キー操作音設定	H-29
季節連動	B-7
起動画面の変更	A-10
記念距離メモリー	H-12
距離優先(ルート探索条件)	D-11
緊急警報放送(TV)	E-13
経由地の入れ替え	D-6
経由地の変更/削除	D-6
経由地をスキップする	D-5
経由地を追加	D-6
現在のルート全体を表示	D-7
後席会話サポート機能	H-30
交通情報(ラジオ)	E-19
コーナークメラ映像を表示する	H-14
故障かな?と思ったら	I-2
小文字に変換	J-20

さ行

再生できるディスク	J-24
再生モード	E-5, E-23, E-27, E-32, E-35
再探索	D-10
サブウーファースの音量調整	E-40
サラウンド設定	E-42
サンプリング周波数	J-34
時間規制道路を考慮	D-12
時間連動	B-7
自車マーク	B-3, B-5
施設詳細	B-11
自宅の新規登録	D-4
自宅までのルートを探索	D-4
自動再探索	D-11
自動録音	F-4
絞込み	C-3
ジャケット写真を登録する	F-8
車速連動音量設定	E-41
シャッフル再生	E-23
ジャンクションビュー(JCTビュー)	D-16
住所検索	C-4
渋滞情報	H-3
渋滞地点	D-5
周辺施設検索	C-6
受信モード切換(TV)	E-16
出発地の変更	D-6
手動録音	F-4
仕様	J-40
初期化	F-5, F-10, H-36
初期設定一覧	J-41
初期登録設定(BLUETOOTH Audio)	E-28
スキャン再生	E-5, E-27, E-35
ステアリングリモコン設定	H-32
スピーカー設定	E-43
スマートIC	D-14
スモール連動	B-7
スライドショー	E-36
設定メニュー	B-11
選曲モード	E-22, E-27, E-31, E-35
全曲録音	F-2
選曲録音	F-2
ソースを選ぶ	E-2

た 行

探索開始	D-7
探索条件	D-6, D-11
地図表示記号	B-4
地図を拡大／縮小する	B-13
地図をスクロール(地図を動かす)	B-10
地点を登録	H-24
地点を編集	H-25
昼夜切換	B-7, H-34
ディスクを挿入する／取り出す	E-4
ディスプレイの角度調整	A-14
テナント情報	B-11
デモ走行	D-3
デモ走行中止	D-3
動画ファイルについて	J-37
盗難多発地点案内	H-29
道路切換	B-9
登録ルート	D-8
道路メイン(地図色)	B-5
時計表示(全画面)	E-3
ドライブレコーダー	H-8
ドラッグ操作	A-12

は 行

ハイウェイモード	B-16, D-16
ハンズフリー	G-8
微調整する	B-10
ビットレート	J-34
表示サイズ切り換え	H-35
表示できる施設	J-18
ピンチ操作	A-12
フェード・バランス調整	E-40
フェリーを優先	D-11
複数探索	D-7
複数ルート探索	D-2
プリセット選局(ラジオ)	E-21
フリック操作	A-12, B-10
フロントカメラ映像を表示する	H-14
別売品(システムアップ)	J-44
方面看板	D-17
保存したルートの呼び出し／削除をする	D-8
ボタン消	B-2, E-9
本体情報	E-29, G-4, H-36

ま 行

マップコード	B-7, C-11
右画面AVを表示	B-8
右画面表示	B-16
メッセージ表示について	I-19
モード切換	E-33
目的地周辺	C-6
目的地の入れ替え	D-6
目的地の追加	D-6
目的地の変更	D-6
目的地メニュー	C-2
文字修正	J-20
文字を入力する	J-20

や 行

有料優先(ルート探索条件)	D-11
---------------	------

ら 行

ラジオを聞く	E-20
ランダム再生	E-5, E-27, E-32, E-35
ランドマーク表示設定	B-8
リアカメラ映像を表示する	H-16
リア席モニターについて	J-33
立体アイコン	B-4
リピート再生	E-5, E-8, E-23, E-27, E-32, E-35
ルート案内設定	D-15
ルート案内について	J-4
ルート案内をストップ／スタートする	D-5
ルート学習	D-14
ルート削除	D-8
ルート情報	B-16, D-16
ルート全表示	D-15
ルート沿い	C-6
ルート探索	J-6
ルート探索条件設定	D-11
ルート保存	D-8
ルートを変更する	D-6
録音	F-2
録音音質	F-4
録音方法(自動／手動)	F-4

わ 行

ワンセグに切り換え	E-16
ワンタッチダイヤル	G-13

数字・アルファベット

3D表示の角度調整	B-6
AAC	J-34
AUDIOメニュー	E-2
BLUETOOTH Audio	E-30
CD再生	E-4
CD録音設定	F-4
CPRM対応	J-24
Drive T@lker	G-6
DSP(サラウンドの設定)	E-43
DVD再生	E-7
ETC / ETC2.0	H-6
ETCレーン表示	D-16
FM / AM	E-20
GPS	B-2
Gracenoteデータベース	J-22
H.264	J-37
internaviルート(ルート探索条件)	D-11
iPod / iPhone 対応可能機種	J-27
iPod再生	E-22
JPEG(画像ファイル)	J-36
MP3	J-34
MPEG4	J-37
Music Rack	E-26, F-1
NaviCon	G-4
QUICKメニュー	B-14
SDカード	E-33
SDカードから地点を登録する	H-24
SDカードを挿入する / 取り出す	E-32
SRS CS Auto(サラウンドの設定)	E-42
TUNE	B-14
TV	E-13
USBメモリー	E-33
VICS	H-2
VICS渋滞情報(矢印表示)	H-3
VICSボタン	B-2
VRモードディスク	E-10
VTR / AUX / HDMI	E-38
WALKMAN®	E-33
WALKMAN® 対応機種	J-29
WMA	J-34

- 商品についてのお問い合わせは、お買い求めのHonda販売店または株式会社ホンダアクセスお客様相談室までお願いします。

株式会社ホンダアクセス「お客様相談室」

全国共通フリーダイヤル ☎0120-663521

(受付時間:9時～12時、13時～17時／

但し、土日・祝祭日・弊社指定休日は除く)

発売元 株式会社 ホンダ アクセス
〒352-8589 埼玉県新座市野火止8丁目18番地4号

製造元 パナソニック株式会社
オートモーティブ & インダストリアルシステムズ社
〒224-8520 神奈川県横浜市都筑区池辺町4261番地